

# 第16回日本リーグ前期

日新製鋼 ○29										店	77	粃	胁	100	1:5- 100-		畑
勝水製薬 25 22 22 24 30 26 36 4 0 3 8 15 17 9 日新製鋼 29 19 17 426 22 28 28 5 1 1 11 11 18 159 19 大同特殊鋼 29 24 21 29 32 26 29 6 0 1 12 19 15 35 本田技研鈴鹿 24 15 22 19 19 24 29 31 5 0 2 10 16 14 16 大崎電気 22 46 26 22 25 29 25 4 1 2 9 17 18 中封荷役運輸 28 20 24 20 20 20 19 29 31 1 0 6 2 162 179 17 173 -2 18 商会 24 22 24 22 19 29 31 2 0 5 4 17 173 -2	(1部男子)	湧 永	日 新	大 同	本 田	大崎	中村	三縣	三层					H	失	类	
日新製鋼 ○29										数	数	数	点	点	点		位
大同特殊網 ○29 ○24 ●21 ○29 ○32 ○26 ○29 6 0 1 12 19 155 35  本田技研鈴鹿 ○24 ●15 ○22 ●19 ○24 ○29 ○31 5 0 2 10 16 148 16  大 鮬 電 気 ●22 △26 ●26 ○22 ○25 ○29 ○25 4 1 2 9 175 157 18  中封荷役運輸 ●28 ●20 ●24 ●20 ●20 ●19 ○31 1 0 6 2 162 179 -17  三 陽 商 会 ●24 ●22 ●24 ●22 ●19 ○29 ○31 2 0 5 4 17 173 -2	湧 永 製 薬		<b>2</b> 5	<b>2</b> 2	<b>2</b> 2	O24	○30	026	○36	4	0	3	8	185	176	9	5
本田技研鈴鹿 ○24 ●15 ○22 ●19 ○24 ○29 ○31 5 0 2 10 16 148 16 大 寫 電 氣 ●22 △26 ●26 ○22 ○25 ○29 ○25 4 1 2 9 175 157 18 中封荷役運輸 ●28 ●20 ●24 ●20 ●20 ●19 ○31 1 0 6 2 162 179 -17 三 陽 商 会 ●24 ●22 ●24 ●22 ●19 ○29 ○31 2 0 5 4 171 173 -2	日新製鋼	○29		<b>1</b> 9	017	△26	○22	○28	○28	5	1	1	11	169	150	19	2
大 寫 電 気 ②22 △26 ◎26 ○22 ○25 ○29 ○25 4 1 2 9 175 157 18 中封荷役連輸 ②28 ◎20 ◎24 ◎20 ◎20 ◎19 ○31 1 0 6 2 162 179 -17 三 陽 商 会 ②24 ◎22 ◎19 ○29 ○31 2 0 5 4 171 173 -2	大同特殊鋼	○29	○24		<b>2</b> 1	○29	○32	O26	O29	6	0	1	12	190	155	35	1
中村荷役運輸 ● 28 ● 20 ● 24 ● 20 ● 20 ● 19 ○ 31 1 0 6 2 162 179 -17 三 陽 商 会 ● 24 ● 22 ● 24 ● 22 ● 19 ○ 29 ○ 31 2 0 5 4 171 173 -2	本田技研鈴鹿	O24	<b>1</b> 5	O22		<b>1</b> 9	○24	O29	○31	5	0	2	10	164	148	16	3
三陽商会 ●24 ●22 ●24 ●22 ●19 ○29 ○31 2 0 5 4 171 173 -2	大崎電気	<b>2</b> 2	△ 26	<b>2</b> 6	○22		O25	O29	○25	4	1	2	9	175	157	18	4
	中村荷役運輸	<b>28</b>	● 20	<b>2</b> 4	<b>9</b> 20	<b>2</b> 0		<b>1</b> 9	○31	1	0	6	2	162	179	-17	7
三. 景 ②20 ●18 ●18 ●24 ●20 ●17 ●16   0 0 7 0 133 211 -78	三陽商会	<b>2</b> 4	<b>2</b> 2	<b>2</b> 4	<b>22</b>	<b>@</b> 19	○29		○31	2	0	5	4	171	173	-2	6
	三. 景	• 20	<b>1</b> 8	<b>1</b> 8	<b>2</b> 4	<b>2</b> 0	<b>1</b> 7	<b>1</b> 6		0	0	7	0	133	211	-78	8
												_					

							勝	分	敗	勝	総	総		順
〔1部女子〕	大 崎	大 和	オムロン	北 国	シャトレ	日 立					得	失	差	
							数	数	数	点	点	点		位
大崎電気		○35	○20	<b>2</b> 7	○21	○32	4	0	1	8	135	104	31	1
大和銀行	<b>2</b> 1		<b>1</b> 2	△25	<b>1</b> 3	○26	1	1	3	3	97	136	-39	5
オムロン	<b>1</b> 5	○26		○30	△24	○28	3	1	1	7	123	91	32	2
北国銀行	○28	△25	<b>1</b> 6		○19	○28	3	1	1	7	116	116	0	3
シャトレーゼ	<b>1</b> 7	○28	△24	<b>1</b> 3		○22	2	1	2	5	104	98	6	4
日立栃木	<b>2</b> 3	•22	<b>•</b> 19	<b>2</b> 1	<b>2</b> 1		0	0	5	0	106	136	-30	6

									勝	分	敗	勝	総	総		順
(2部男子)	<b>トョ</b> 自	本田熊本	電 装	竹 芝	大ガス	トョ車	豊田織機	日 鉄					得	失	差	
									数	数	数	点	点	点		位
トヨタ自動車		△24	○33	○35	○26	○29	○31	○34	6	1	0	13	212	160	52	1
本田技研熊本	△24		<b>②</b> 24	△21	○28	○33	○28	O40	4	2	1	10	198	147	51	2
日本電装	<b>©</b> 22	○28		○28	○28	<b>2</b> 0	<b>O22</b>	<b>34</b>	5	0	2	10	182	164	18	3
竹芝精巧	• 25	△21	<b>2</b> 6		○31	•21	<b>2</b> 3	<b>@</b> 25	1	1	5	3	172	188	-16	7
大阪ガス	<b>2</b> 4	● 17	• 20	<b>28</b>		<b>2</b> 1	○25	○33	2	0	5	4	168	181	-13	5
トヨタ車体	<b>©</b> 22	<b>3</b> 21	O22	○25	○31		O25	<b>O</b> 29	5	0	2	10	175	168	7	4
豊田自動織機	<b>2</b> 1	●17	<b>2</b> 21	○24	<b>2</b> 0	<b>2</b> 21		<b>2</b> 5	1	0	6	2	149	182	-33	8
日鉄建材工業	<b>2</b> 2	<b>1</b> 9	<b>18</b>	O27	<b>1</b> 7	<b>2</b> 3	○28		2	0	5	4	154	220	-66	6

						勝	分	敗	勝	総	総		順
〔2部女子〕	ブラザー	ジャスコ	ソニー	JUKI	ムネカタ					得	失	差	
						数	数	数	点	点	点		位.
ブラザー工業		<b>©</b> 16	●12	○24	○22	2	0	2	4	74	72	2	3
シャスコ	○29		○37	○ 25	○34	4	0	0	8	125	59	66	1
ソニー国分	○14	<b>2</b> 2		O17	○30	3	0	1	4	83	77	6	2
J U K I	<b>1</b> 6	• 7	<b>1</b> 3		○19	1	0	3	2	55	81	<b>-2</b> 6	4
ムネカタ	<b>1</b> 3	●14	<b>1</b> 5	<b>1</b> 5		0	0	4	0	57	105	-48	5

### JUKI



Mind & Technology
JUKIは、衣文化を創造します。

JUK 株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 電話: (03)3480-1111(代)

工業用ミシン アパレルシステム機器 皮革厚物機器 家庭用ミシン 家電製品 家庭用品 電子産業装置 電子機器

# 子1 部

# ◆第1週第1日(10 岩手県営体育館 月26日

役を前半8点に抑え、速攻なども キーピングで攻撃力豊かな中村荷 っては三陽GK高橋が無駄のない と多彩なプレーで着々と加点、守 も浜田のロング、小河原のポスト ロングシュートでスタート。三陽 三陽商会29 [戦評] 中村荷役・田口の豪快な 後半、三陽はゆとりを持って終 9点差として折り返す。 12 17 | | 11 8 19

サイドなどに光るものがあったが、 始、一方、中村荷役は八尾に速攻、 大差を縮めることができなかった。 井田 雨八元高 栗田 (0)19

GK FΡ 審 池大 河 田原

ΡТ

29 (1)

26 15 11 | | | 17 26大崎電気

> 川が止め、坂口へボールをつない 大崎・土屋のシュートをGK宇田 が逃げ切るかと思われたが、日新には20-19と逆転。そのまま大崎 で残り1秒に26-26の同点シュー が驚異的な粘りを見せ、残り6秒 土屋の速攻などで連取、後半に入り、大崎はサイ トを決めて引き分ける。 大崎はサイド 分過ぎ 攻撃、 26

中村荷役

(渡矢大珍武首魚甲菅山土宮 時)辺内橋田田藤住斐田内屋下 時)辺内橋田田藤住斐田内屋下 GKFΡ 審 谷小 藤友 ΡТ (5)

# 第1週第2日 (10月27日) 青森県民体育館

本田技 げ、10-9と大同の1点リードで しかし、本田もじりじりと追い上 いて逆転、14分には7-4とする。 先制したが、すぐに大同が追いつ 鈴 〔戦評〕開始43秒、本田の藤井が 电研 22 鹿 13 9 1 1 11 10 · 21 の特大 殊 鋼 同

が止まり、 展開だったが、中盤、大同の得点 後半に入っても大同が先行する 14分過ぎにち:16

厚い湧永のディフェンスの壁を攻

斉藤らの得点で返すも単発で、ぶ 点のスタート。三景も何とか高橋

出だしから湧永3連続得

撃を見せて15 いきなり先制。

―9と大きくリード

その後も力強い攻

開始14秒、

日新・堀田が

 
 (大)
 林
 酒高朝
 名末佐阿宇

 同吉
 切村生
 取岡藤萬村

 加慮
 多
 逆 そして残り30秒に田口が決めて再 かし、本田は残り1分4秒に同点 大同が再び21-20と逆転する。し 退が続いたが、残り3分を切って 転、 大接戦に終止符を打った。 が逆転に成 以後一進一 (4) 21

G K FΡ 審 清岡 水本 РТ

得00002年1月1日 本高橋丹藤立福内大梅田平山田木本羽井木村藤塚基口松村田平山田大梅田平山田大梅田平山 村 22 (2)

# 三郷市総合体育館 第1週第2日 (10月27日)

半19-11で終了。 フェンスが連続速攻で波に乗り、 三景の速い動きに慣れた湧永ディ 8-8、9-9と互角の攻防。し 差がある体格のハンデをスピード 0 かし、前半残り10分を切ってから のあるパスワークと走りで反撃、 かし三景も平均身長で7㎝近くも 湧永製薬36 気に7連続得点と引き離し、 連続得点で4-1とリード、し 立ち上がり、 17 19 | | | 8 11 湧永・玉村 20 ≡ 景

> 三景村井藤橋井田山藤橋野藤生 金 いまま36-17でタイムアップ。 から速攻で失点、勝機をつくれな め切れず、苦しいシュートやミス 中石斉高金清小木高小近福 (1) 20

> > 相

手のミスをついて逆速攻などで

G K FΡ 審 土宮 屋沢

PΤ

得[湧永] 0 井 0 多 酒 五 8 日 巻 日 l 巻村 36 (1)

# ◆第2週第1日(11月2日) 四日市市体育館

日新が6点を連取して一気に10-的ディフェンスを攻めあぐむ間に GK橋本の好守もあって前半を9 コアー。その後本田が6点連取し スが多く、15分で3-3のロース 日新製鋼17 〔戦評〕 両チームともシュートミ 後半に入り、本田が日 4とリードする。 13 | | | | | 4 | 9 こ新の積極

(高橋丹藤立福内大梅田平山)本本羽井木村藤塚基口松村田)本本羽井木村藤塚基口松村 GK FΡ 審 川日 合比 ΡТ (0)

得(0043)原川田田山木斐 100114 同甲 池坂野源 林 田 П 中内 17 (0)

ドを奪ったが守り切れず、日新は 踏んばって15分には13-10とリー 10 の同点に追いつく。本田もよく

◆第2週第2日 (11月3日) 湯沢高校体育館

ふり切って勝利を収めた。 6点連取して逆転、本田の追撃を

取し2点差としたが及ばなかった。 った。じりじりと加点する大同にが3点連取し、一気に主導権を握 の退場者を出し、その間に3点連 でふり切った。28分に大同が2人 分に23-20と3点差に詰め寄っ 対し必死に食い下がる三陽は、20 され13-12となるもすかさず大同 や一歩リードの形で前半を終了。 特大 が、大同が末岡の3点連続ゲッ いまま終盤まで進むが、大同がや 退の攻防でペースをつかみきれな スロースタートの展開で、一進 〔戦評〕立ち上がりから両チー た。じりじりと加点する大同に 後半立ち上がり、三陽にゲット 殊 鋼同26 13 13 | | 13 11 24三陽商会 た 厶

(藤高浜飯小大渡佐浜田沂三藤高浜飯小大渡佐浜田沂)原橋川島原坪辺藤田中藤 佐浜田近湯 藤 0 井1 (3)24

15

得0012 (T) では (T) でも ( G K FΡ 審 谷小 26 (2)PT

湧永製薬24 前半、 12 12 両チー 10 12 大崎電気

り12-12とした。 の連続で流れを変えて踏みとどま にGKが替わり、ファインプレー プレーイングマネージャーの井藤 崎のペースになりかけたところを 力で互角の展開で終始。終盤、大 後半立ち上がりPTを得て一歩 ムとも力対

広げた湧永が、 開となったが、じりじりと点差を ふり切り、辛くも逃げ切った。 大崎が必死に追いすがる展 終盤大崎の猛追を

抜け出してからは湧永のペースと

(2)22

FP 審 清岡 水本

◆第2週第2日 東根市体育館 (11月3日)

ら全く攻めあぐみ、じりじりと引 も互角の展開を見せたが、中盤か 着々と得点を重ねる。序盤は三景 中村荷役 (戦評) 中村荷役が持ち前のロ セット、サイドとよく出し、 輸 31 17-7と前半で大差 14 17 | | 10 7 17 三 景

G K 以取塚田本中 (2)PT

24

ートで始まった試合は、 特 大 殊 鋼 同 29 16 13 | | | 13 13

がたかった。 たが、得点差が大きく如何ともし る。三景も終盤懸命に反撃を見せ まり、10分には25-10と差は広が 後半に入っても中村ペースで始

争 0005012101223 村井藤橋井田山原橋野藤士 石斉高金清小木高 小近 福 17 (2)

景)得

GK FP 宮尾島木 審 植仲 中原中 村田 (1)PT

得〔荷役〕 700447205810Q 石井田 雨八元高 田栗田 并 上口 朴 呉 31

岐阜県民体育館 第3週第1日(11月9日) 26大崎電気 のロングなどで13-10として前半

でボールを失い、再び3点差をつ 宮下の速攻などで1点差まで迫る をつけペースをつかんだ。大崎も じめ3連続速攻で21-17と4点差 たが、8分過ぎ、大同・高村をは を終了。後半も同様の展開であっ づまる攻防で一進一退のまま前半 と盧を中心に組み立てる大同の息 ワフルなロングを柱に攻める大崎 〔戦評〕大同・佐藤のサイドシュ 大同に先手先手をとられ追い 20分過ぎ、大崎はミス 魚住のパ (石井田 雨八元高 田栗 でおりず上口 宮尾島木 中原 は 中原 では できます。

大渡矢武首中魚甲菅山柏土宮 崎)辺内田藤田住斐田内崎屋下 崎口00908340011 土宮 下 1

(4)

G K FP 審 清細 水沢

РТ

得〔大同〕 得006208019300C [秋 高朝 名 末佐阿宇 大 林 畑盧 林 多 同吉 村生 取 岡藤萬村 29 (4)

げることができず、中村の朴、八 本田 尾の速攻などで25分には10-9と 続ゴールなどで12分まで6-3と 鈴 本田 は単発ロングが多く、 するが、本田のエース立木の3連 い上げる。しかし、 評 技 鹿 研 24 がリードする。その後、 呉のロングで中村は先行 11 13 | | 10 10 本田は平松 リードを広 20 中村荷役 本田 輸

差をキープ。 も内藤の速攻、ポストなどで3点 攻で1点差まで詰め寄るが、本田 を終えた。 後半立ち上がり、八尾の連続速 15分過ぎから本田 は

> 速攻、 たが、

GK FP 審 板岩 倉本 ΡТ

G K

FΡ

(2)

けられ大同に逃げ切られた。

**塚口松村西** 

得00022041684 (秋 酒高朝 名 末佐 大 林 畑鷹 林 同吉 匂村生 取 岡藤 末佐字多村 29 (5)

24

(2)20 (中石斉高金清小木高小近福 )村井藤橋井田山原橋野藤士 金

原中0

栗田

の反撃で会場も大いに盛り上がっ ストシュートが決まり出し、三景 末岡のポストなどで突き放 大同GK秋吉の好守からの 審 飼岩 沼本 PT (2)18

◆第3週第2日 逃げ切った。 立木のロンーなどでペースを握り (11月10日)

26

東海市体育館

すが、追いつめるまでには至らな 61 から得点を重ねリードを広げた。 心とした力強いコンビネーション 特 〔戦 一景も大同のミスをつき速攻で返 殊 前半は16 評)前半、 鋼. 29 同 13 16 -8と大同 大同は盧 10 8 18 が8点を 三 林を中 景

林のロングも冴え、大勢が決した。 点をする。中盤、高村のポストを のロングを防ぎながら逆速攻で得 リードして終了した。 からめながらの大同の攻撃は、盧 後半、三景は出だし韓国 金井のステップシュートやポ ようやく三景・高 コンビ

後半に入って、



医薬品 3.5 Acces

効能・効果

●滋養強壮●虚弱体質

●肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害 発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

## 湧永製薬株式

● 札幌011(747)2166 ●東京03 (3293)3351 ● 名握 052 (971)5901 ●大阪 06 (458)8901 ●広島 082 (264)4116 ● 福岡 092 (481)7382

### ◆第3週第3日 東京体育館 (11月11 旦

(荷石井田 雨八元高 田栗田 世界)(村田井上口 宮尾島木 中原中 中原中 日本) 22と湧永はリードを広げた。中村 に中村・雨宮退場の間にポスト荷 退を続け、前半17-15と湧永リー シュートで30-8と逃げ切られた。 い上げるが、湧永・酒巻のミドル も呉、八尾、雨宮のシュートで追 川取が2点を連取し、20分で26-らず守り強いところを見せる。逆 変わらず湧永は河原、河原、長沢 ドで終了。後半に入っても展開は にリードを許す。その後も一進一 善戦していたが、田口の退場の間 湧永製薬30 呉の活躍で14分まで7-7と (評) 中村は雨宮の速攻で先行 一の退場を出したにもかかわ 13 17 | | 13 15 28

G K FΡ 審 島浜 田田 ΡТ

得008445 湧井多酒河玉 永藤田 巻原 村田 4 玉 堀 5016011 班新長荷鎌松杉 井沢取り 塚本山 (1)30

鈴本田 ◆第3週第4日 東京体育館 技 研 31 13 18 (11月12 14 10 24 = 日 景

(戦評)

序盤より三景は斉藤を中

そのボールを本田が着実に速攻に り切ったシュートが打ち切れない。 さと寄せの早さに苦しめられ、ふ ンターディフェンスのラインの高 村らが前半早々より加点し、本田 結びつけ、セットオフェンスも山 の8点リードで折り返した。 心にパスをつなげるが、

中村荷役

させて追い上げた。しかし、本田 クを生かしたフォローディフェン 田が快勝した。 プレーで得点し、結局31-2で本 も田口を中心とした多彩なセット スが効果を出し始め、速攻を連続 後半に入り、三景のフットワー

終了した。

三中石高金清小木高小吉近福 -景村井橋井田山原橋野野藤士 金 2043 (5) 24

GK FΡ 審 川兼 口田 ΡТ

得00422個內大田平山香関本高橋丹立福內大田平山香関田、木本羽木村藤塚口松村西根 塚口 松村 西 根 31 (4)

(2)

ヤーのテクニカルなシェートをお 果的に使い、さらにサイドプレー らのシュートに菅田のポストを効 田中らをからませた得点。一方大 せてシュートをねらう攻めに飯島、 を通し、そこから出るパスに合わ に走り込むポストに合わせボール 大崎電気29 〔戦評〕 三陽はオープンスペース 13 16 | | | 9 10 首藤、宮下の外側か 19 三 陽 商

> 崎の速攻が三陽を上回り29― ィフェンス力の安定感のあった大 得点を重ねたが、GKを含めたデ 決めた。その後両チームそれぞれ 開始後10分で22-11とし、試合を いに乗った大崎が一気に加点し、 崎GK渡辺が好守を連続させ、勢 り勝ち、16-10で終了した。 めの応酬の結果、前半は大崎 りまぜた両 後半に入り、立ち上がり早々大 チームの特色のある攻 が競 19 で

(字高浜飯小大渡佐浜田近漫陽川橋川島原坪辺藤田中藤井)川橋川島原坪辺藤田中藤井 近湯 井0 (1)19

GK FΡ 審 島浜 田田 PT

得000308年前,2008年 (2)29

緑ヶ丘体育館

(11月17日)

◆第4週第1日 (11月16 三好公園総合体育館 且

のロングシュート、林のロングシ は盧を中心としたパス回しから盧 村のPTを決め追い上げた。大同 永も荷川取のロングシュート、玉 て大同ペースかと思われたが、湧 分後には大同の盧の速攻が決まっ 藤のサイドシュートが決まり、 特大 7 〔戦評〕試合開始直後、大同·佐 ートで得点を重ね、 鋼同 29 13 16 | | 9 13 湧永は玉村 22湧永製薬 2

> 前半を3点差とした。 同・末岡の速攻が連続して決まり 退の展開となった。20分過ぎに大 ロングシュートで得点、一 進

まり湧永を突き放した。 攻、ポストシュートが連続して決 展開であったが、大同・高村の速 後半も前半と同じく一 進一退 0

展開となる。

残り2分に日新が20

20の同点に追いつき、30秒を切っ

連取して追いつき白熱したゲーム 続けに取るが、日新も逆に4点を

◆第4週第2日 (11月17日) てから2点を連取して突き放した。

福井県立体育館

G K FΡ 審 川日 合比 ΡТ

(3)

(荷役)得 石 井 0 井 上 0 田 口 3 ゲームを展開、11-11の同点で前 日新製鋼 ームとも個人技で得点を重ね、好 〔戦評〕前半立ち上がりから両チ 163016000 宮尾島木 中原中 11 | 9 11 20 中村荷役 輸 20

GK FΡ 審 上市 小 沢瀬 PT

ায়

八元高

田栗

田

(2)

呉

得004667J200233 [篠字堀武西高甲 池坂野源 日篠字堀武西高甲 池坂野源 田 林 田 中内 一口中内 (2)22

半を終了する。

後半開始後、

中村が4点をたて

多酒河玉堀新長荷鎌與H田巻原村田井沢取塚田中田巻原村田井沢取塚田中田巻原村田井沢取塚田中田巻原村田井沢取塚田中田巻原村田井沢取塚田中田 田 中 0 (2)22

大崎電気25

14 | |11

9

20 三

評)前半、

大崎の高いディ

◆第4週第2日 0字多村 29

ず大崎が逃げ切った。 も大崎の堅いディフェンスを破れ かる。三景も追い上げ体勢に入る わじわと点差を広げ引き離しにか 試合となるが、力に勝る大崎がじ 後半、退場者の続出する激し

是中石高金清小木高小丰 是一种石高金清小木高小丰 是一种石高金清小木高小丰 小吉近福 部 (3)

野0藤1

士1

20

得0000176333002 25 (4)

GK FP 審 浜阿 野羅 PT

いき、2点差で前半を終了。 かるが、三景もよく食らいついて のシュートで大崎が引き離しにか 好ゲーム。中盤以降、エース首藤 ェンスにもかかわらず1点を争う

本田技研

13

9

差で食い止めた。 プレーで得点をあげ、

GK高橋の好守から

乗った

◆第5週第5

(11月24日)

高岡市民体育館

前半を3点

リードを広げ、 たが、本田・平松のサイドシュー トインシュートなどで応戦し、13 ト、立本のミドルシュートなどで ーリと本田 而GKのキーピング合戦となっ ポストシュート、飯島のカッ 鹿 本田・橋本、 29 がリードして前半を終 16 | 13 対する三陽は小河 22 三 陽 陽 。高橋 商

して展開するが及ばなかった。 濱田のロングシュートなどを軸に 回しから山村、 ートで得点を重ねる本田。三陽も 後半に入り、 大塚のサイドシュ 左右への速いパス

[字高濱飯小大渡佐濱田近湯 | 別川橋川嶋原坪辺藤田中藤井 (3)22

GK FP 審 松中 原野

木本羽井木村藤塚口松村西 29 (5)

得点と突き放しにかかる湧永を三 前半立ち上がりで3連続 24三陽商会 得[日新]

湧永製薬26

12 14 | | | 14 10

◆第5週第1日(11月23日 金沢市総合体育館

得0033340A大田平山香田本本羽井木村藤塚口松村西田本本羽井木村藤塚口松村西

G K FP審 小中 坪山 ΡТ

得005321421253[[篠字堀武西甲 池坂千野源田 林 田 林]原川田田山斐 田口葉中内 28 (2) РТ

0) 日新製鋼28 戦 小わざがどこまで通ずるかとい 評 日 新の高さに対して三景 13 15 | | 10 8 18 = 景

> 見せて追い上げたが及ばず、 は決した。中盤から本田も反撃を

22

三中石高金清小木高小吉近景村井橋井田山原橋野野藤 最十二金。 中石高金清小木高小吉近 藤1 福 士4 (4)18

った。 響き、 得〔湧永〕 (三陽)得 が、湧永にとっては玉村の欠場が 結果は26-24で湧永が逃げ切った 重 スや早いパス回しからシュートを 永も酒巻から荷川取へのポストパ 分には15-14と逆転。 0井0多 藤 ね、一進一退のゲームが続いた。 0046411 #多酒河堀新長# G K 田 半も三陽のペースは 展開力に乏しいゲームであ 卷原 FP 田 審 浜阿 部 L 野羅 本中 かし、 続き、 湧 (4) ΡТ (3) 24 6 る。

1松0田 26 とリードを広げられゲームの大勢 がり13分間無得点。その間18-10 ェンスを攻めあぐみ、実に立ち上 して前半を終わる。 後半に入り、本田は大崎ディ

[本田]得 ·木本羽井木村藤塚基口 20020105001 高橋丹藤立福内大梅田 松6村4 平 Щ (1)

FP 審 高中 野島 (3)ΡТ

得000310村出京大渡矢大武首魚甲菅山柏土宮村渡矢大武首魚甲菅山柏土宮 GK 22

19で終わった。 19

G K

井 0湯 (1)

そして、ひらめきを実現してくれる

素材をお届けしてきた日新製鋼。

常に新しい技術で新しい夢をかなえる

が有利に試合を進めたように見ら まった試合は、スタートから湧 日新製鋼29 、戦評〕湧永・酒巻のミドル 16 13 | | | 13 12 25湧永製 7 31 永 始 連 新しい時代を作ってゆくのは、

新しいひらめき。

素材が求められます。

これからも時代に応える 新しい素材をみつめてゆきます。

であったが及ばなかった。 うことにゲームのポイントはおか ◆第5週第1日 プシュートなど高さを生かしたプ れていたが、日新・野中のジャン レーなどで圧倒した。 技巧には光るものを見せ (11月23日) た三景

Ξ

陽商会31

18

8

16 =

景

13 | | |8

〔戦評〕

開始早々、三陽は飯

く本田・平松が先制する。 大崎電気22 〔戦評〕 前半、2分過ぎにようや 15 | 10 7 | 9 19 本田技研 しかし 鹿

福島体育館

も田中らの速攻などで加点、守っ

3分には3-0とリード。 豪快なミドル2連発と速攻などで

その後

てペースをつかむ。一方三景は、 ては地元GK高橋の好守も手伝っ

が、15-10と大崎が5点をリード すぐに大崎・首藤が決めると中盤 大崎がじりじりと引き離しにかか 本田も内藤、平松ががんばる

三陽の1・5ディフェンスを攻め

上げるが、濱田をトップにおいた わすフェイントからの攻撃で追い 金井らの巧みにディフェンスをか

あぐみ、

前半を18-8で折り返す。

後半に入って三景は福士のサイ

勝した。 活躍の飯島、 でるが、三陽はこの日12得点と大 ドシュートが決まりだして反撃に さらに田中が続き快

(三中石高金清小木高小吉近福景村井橋井田山原橋野野藤十号山東橋野野藤十号) 中石高金清小木高小吉近福 士4 16

FΡ 審 小中 坪山 PΤ (2)

明日の素材をみつめる 製 東京都千代田区丸の内3-4-1 (新国際ビル) 2503-3126-5511 〒100

- 5 -

得0055503年 地坂野源 日 田 田田山木斐 田口中内 GKFF 審 浜阿 部 野羅 I中内 29 (5)PT (3)

れた。 差まで追い上げる。 に進めたが、湧永・奥田の速攻、 前半25分まで13-9と日新が有利 によって一進一退の攻防を広げる。 坂口のロングシュートなどの活躍 カットインなどで3連取して1点 キープから甲斐のサイドシュート しかし、 日新も宇田川 の好

> の日はあまり出せず、セットで失 はするが、いつもの波状攻撃もこ ぎには19-14とした。湧永も加点 が確実にシュートを決め、10分過

をさらけ出した格好となった。 点すると乗り切れないという弱点 ◆第5週第2日 (11月24日) 都城市体育文化センター体育館

25

大同は、林を中心にディフェンス 20分過ぎからやっと固さのとれた 決めて一気に11-6とリードした。 ディフェンス陣のスキをぬって中 特大 〔戦評〕前半立ち上がりから大同 はロング、速攻、カットインと 殊 鋼 同 32 19 13 | | 12 12 24 運 中村荷役

して前半終了。 って残り10分間8連続得点で逆転 のコンビ、動きが良くなり立ち直

うな攻撃のからみが見られずじま シュートで突き放し、勝負を決め やアシストプレー、高村のポスト い。一方の大同は盧、林のロング で対抗するが、今ひとつ前半のよ 広げ、中村は呉のロングシュート 後半も大同は4点差とリードを

〔荷役〕得 石 井0 井 上0 田 口 宮尾島木戸 原中0632600700 雨八元高岩 呉 栗田 (3)24

G K FΡ 審 中松 村村

РТ

得00629 名 末佐阿字 大 林 畑盧 林 多 同古 村生 取 岡藤萬村 32 (4)

後半、

湧永の痛い退場から日新

◆第6週第1日 徳山市体育館 (11月30日

ドル、 後、日 同点、さらにGK宇田川の好守か りに攻めあぐみ、ミスも出て20分  $\mathbb{H}^{'}$ 浜田のミドルで3-3。三陽は浜 げた。その後、坂口の高打点シュ まで9-5と三陽がリード。その ート、三陽は飯島のミドル、速攻、 日新製鋼28 〔戦評〕先取点は日新・武田があ 田中で加点、日新は三陽の守 坂口のロングなどで25分に 新は西山のPT、野中のミ 17 11 | | 11 11 22 三 陽 商会

(三字高濱飯小大渡佐濱田近湯 | 一時期 | らのループでリードするが、三陽 り返した。 ードを広げ、 退が続いたが、日新が少しずつリ 後互いに点を取り合っての一進一 野中の速攻で3点をリード。その 日新は甲斐のサイド、堀田のPT、 ュートが決まり12-12。しかし、 も武田が退場したスキに田中のシ の好守で前半を11-ペースを崩されながらもGK高橋 三陽は日新ディフェンスに攻めの ら源内が速攻を決め一気に逆 後半は、日新・源内のサイドか 28-22で逃げ切った。 11の同点で折 22

GKFΡ 審 岡山 村根 ΡТ

得00425043 ( 字堀武西高甲 池坂野源 新谷田 林 1日田山木斐 田口中内 中内, 28 (3)

の攻撃で得点、お互いディフェン 点連取。日新も宇田川の好守から 攻めたが、大同の高いディフェン 特大 大同は守って速攻のパターンで2 田川の好守により10分で2-1。 スに手こずり、大同は日新GK字 〔戦評〕まず日新のスローオフで 殊 鋼 同 24 13 11 19日新製鋼

> G K FΡ 審 松武

(2)

24 (2)

本田技研 香川町総合体育館

22湧永製薬

◆第6週第2日 (12月1日)

日新製鋼具体育館 第6週第2日(12月1日)

り合って12-11と湧永の1点リー が逆転し、その後両チーム点を取 速攻、カットイン、ブラインドシ ルカットからの速攻を決めた湧永 い上げた。20分過ぎに2本のボー ュートなど多彩な攻めで得点し追 ペースで始まった。対する湧永は ュートなどで得点を重ねた本田 〔戦評〕 開始から山村のサイドシ 鹿 4. 24 13 11 | | | 10 12 3失点して11-8と大同の3点リ 25分、日新のミスプレーから連続 スにチームカラーを出していたが

Tが決まり2点差としたが、日新 ディフェンスが荒くなり10分には ードで前半終了。 後半、いきなり日新・西山 の P

(篠字堀武西高甲 木坂野源 用田山木斐 村口中内 は サイマーク(本・大坂野源)原川田田山木斐 村口中内 24-19でタイムアップ。 (3)19

ず、

シュートで対抗するも差は縮まら セットオフェンスで西山のロング のミドルが要所で決まり、日新は 5点差がついた。以後、大同・林

原智 PΤ

レスに出た湧永ディフェンスをふ ドして湧永が追いつく展開となっ 追いついた。その後、本田がリー ドなどで加点し、24分には同点に など好字をみせ、 GK橋本が4本のPTを阻止する 者を出し苦しい情況になったが、 が多連続得点して流れをつかむ。 切り内藤が得点して2点差とし 後半の立ち上がり、今度は湧永 残り1分、オールコートプ 本田は連続して2人の退場 逆に山村のサイ

フェンスにウエイトを置くゲーム に対して大崎は矢内を中心にディ 粘る中村をふり切った。 結果15-9と大崎リードで折り返 点。逆に大崎は着々と5得点で、 後半は、懸命に追いすがる中村 びを行い、前半のリードを保ち

ンを引き離し勝敗を決定づけた。

込んでのロングが決まり、オムロ

瞬のスキをつき尹、梅原の走り

ム)得

島下村山津田嘉本藤田村カ

15

[オ

Ш

城西中武古比橋斎吉石イ

(4)

G K

FΡ

審

大中

出山

РТ

ドで前半を折り返した。

降、中村がミスラ重ね無得

并上口 宮尾島木戸 原中

20

後半22分過ぎ、大崎はオムロンの

ムとも一く。退の攻防を続ける

部

岩手県体育館 第1週第1日 (10月26日

22

井多酒河玉堀長荷鎌奥松川

田

(2)

シ

ヤ

13 | | | |

ンと充分な力を発揮、互角に展開 ングシュート、飯塚のフェイント 躍を見せる。日立栃木も尾苗のロ 野寺のピボットシュートがよく決 からのシュート、市来のカットイ まり、前半で6得点をあげる大活 〔戦評〕シャトレーゼはポスト小 レ る。後半の残り10分50秒、日立 I ゼ 22 9 | |12

田木本羽井木村藤塚基口松村

(1)

GK

FΡ

審

杉多

РТ

002040240048高橋丹藤立福内大梅田平山

24

◆第6週第2日 (12月1日)

古川市総合体育館

立津本鶴井田塚苗来田 柏田得000524360100 (日 梅 坂吉新柳飯尾市岡 小貴 (1) 21

大崎電気25

20 中村荷役

(評) 両

チームとも前期最終戦

得[シャト] 0鈴 木 0村 山 200423307200 鈴村小生山松小小小成小鎌 野 松方岸沢 林寺俣田 友田

GK FΡ 審 浜阿 部 野羅 PT

ゲーム展開となった。大崎・宮下、 でもあり立ち上がりから白熱した

(2)

22

ンツーマンで守ることにより両チ

後半に入り、オムロンは尹をマ

芦井

う好ゲームで10-9と大崎がリー た。前半残り7分までは1点を争 にスピーディなゲーム展開となっ 中村・呉のロングシュートを中心

> 21日立栃木 大崎電気20 ◆第1週第2日 (10月27日) 1点差で逃げ切った。 岸とよくしのぎ、辛くも22-21と (戦評) 一郷市総合体育館 10 10 | | 7 8

くディフェンスに対し、大崎は尹 8と大崎リードで終わる。 速攻で得点を重ねる。前半は が難しく、ディフェンスを頑張り フェンスにセットで得点すること の連続5得点などで得点を重ねる。 先制する。オムロンのよく足の動 らのミドルシュートで大崎電気が ち上がりから2分過ぎ、尹の右か 方オムロンは、大崎の高いディ 両チームとも緊張した立 シャトレーゼも松沢、小野寺、 が市来の速攻で17-17の同点に追 得〔大崎〕 0渡 辺 0矢 内 いつき大いに盛り上がる。しかし 〔荷役〕得 001014542116 石井田 GK 橋田田 FΡ 雨八元高岩 栗田 田 藤住斐田 審 谷小 内屋 藤友 卡 Ш 25 (2)РТ (3)

得0012310g田 谷共 大南宗藤前梅江鷲野 伝洒 金尹法 11001110日 第1週第2日(10月27日) 青森県民体育館 0酒

18 | 18

ドを奪うが、大和も前半残り時間 18-18の同点で折り返す。 5分を切ってじりじりと追い上げ 展開。一時期は北国が4点のリー 行の矢野が先制、以後一進一退 大和銀行25 〔戦評〕前半立ち上がり、 7 | 7 25 北国 北国銀 銀

15オムロン

大岡上瀬小伊日高又西山竹木一和田田川池藤野尾吉口尾田口1921011433 FΡ 審 佐町 Z 木屋 Ш (3)25 (3)ΡТ 25

GK

業株

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141 ..03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

伝法谷 酒 井

(3)

20

局同点のまま試合終了。 後半は互 いに得点が伸びず、 結

◆第2週第1日(11月2日) 日市市体育館

ロンのサイド攻撃が決まり、4点 中盤になり接戦が続いたが、オム 谷本の3連続得点で同点とする。 国もGKの好守から速攻につなげ 阻み、攻撃でもグデリエの連続ロ リードして前半を終了する。 ングでオムロンが先行するが、北 い守りで北国のロングシュートを 【戦評】長身グデリエを中心に固 ムロン30 17 | | | 7 16北国銀行

立)得 津本 鶴1

#田塚苗来田 | 柏田

23

(日

梅

坂

(北国)得0 木古上 木古上矢西松谷 野川下本 川 田井 森 北 金 松坂 (2)16

で8点リードし勝負を決めた。 を誘い逆速攻につなげ4連続得点 な守りで得点を許さず、相手ミス

後半に入ってもオムロンの完璧

G K FΡ 審 岩板 本倉

(3)ΡТ

◆第2週第2日 (11月3日) ム自島下 0 0 城西 村 

大崎電気32 (戦評) |#] 始30秒、 14 18 | | | 12 11 金のポストで 23日立栃木

湯沢高校体育館

韓国コンビの活躍で逃げ切った。 を盛り上げたが、大崎・金、尹の て日立はじりじりと追い上げ、18 続し主導権を握った。後半に入っ 開き、梅村らのシュートで5点連 金の巧みなパスワークで突破口を 先制した大崎ではあった 分には4点差まで追い上げゲーム 一盤まで一進一退をくり返したが 堅いディフェンスに攻めあぐみ が、日立

13

GK 吉新柳飯尾市岡 FΡ 審 高中 小貴 野島 (2)РТ

得〔大崎〕 0 南宗藤 1 九 1 元 1571000 縣前梅江鷲野 川原  $\Box$ 宮田 8 金 10 金 0 伝法谷 0 酒 32 (4)

第2週第2日 東根市体育館 (11月3日

ゼのペースは変わらず、着々とリ える。後半に入ってもシャトレー 和も反撃するが、点差を縮めるま ドを奪う。前半終了近くなって大 20分過ぎには9-1と大きくリー シ でには至らず、13-5で前半を終 小林とシャトレーゼが着々と加点 レ 〔戦評〕 2分過ぎにシャトレー ·ドを広げ、28-13の大差で勝利 山岸が先制、以後、小松、山岸 ャ ゼ ŀ 28 15 | | |8 13 | 5 13大和銀行 ゼ

30

〔大和〕得 田田川池藤野田吉口尾田口 岡上瀬小伊日松又西 1山竹木 (1) 13

G K FP 審 江小 笠 成原

ΡТ

◆第3週第1日(11月9日) 岐阜県民体育館

シ 1 ャ せ<u>24</u> ŀ 12 | 11 12 13, 24 オムロン

山のサイドシュート、比嘉の速攻 レ る。後半はシャトレーゼ・生方の トにより1点リードし前半を終わ ムロン・グデリエのロングシュー 点とした。しかし、28分過ぎのオ を軸に得点を重ねる。25分には同 トレーゼの松沢、山岸のシュート に得点を重ね、前半6分までに6 グデリエのロングシュートで着実 〔戦評〕立ち上がりオムロンは中 -0とリードする。その後、シャ 24

G K 審 (4)

得[オム] (0)

FP 家浅 永井 ΡТ

24

了間際シャトレーゼ・小松の同点 1点を争う好ゲームとなった。終 得点に始まり、 シュートが決まり引き分ける。 追いつ追われつの

◆第3週第2日 東海市体育館 (11月10日)

(4) 28 北国銀行28 12 16 | | 11 16 27 大崎電気

ぎに北国が逆転。大崎は金を中心 どで大崎が3点を連取し、大崎ペ 半を終了。後半、尹のロング、金 で3点返し、一進一退の同点で前 たが、大崎のミスから北国が速攻 が3点連取し、引き離すかと見え た。前半15分過ぎ、セットで大崎 大崎のコンビネーションとお互い 得点を重ね10分に6-6と追いつ 北国がリード。その後ようやくペ ースで始まった。しかし、10分過 のフェイントからのカットインな にチームカラーの出た戦いとなっ いた。その後も北国のスピードに ースをつかみ始めた大崎が徐々に スで試合が展開。5分で6-3と 前半、北国の快調なペー 伝法谷0酒 井0 27

GK FΡ 審 Ш 森 島 ΡТ

(3)

28 (2)

国が逃げ切った。 戦いとなったが、 スピードとお互いのカラーの出た としたコンビネーション、北国 結局1点差で北

第3週第3日 東京体育館 (11月11日)

半を15-9で終了。 大和のロングシュートが光り、 さらに市来、尾苗が退場となり、 入らず、残り10分で11-6となり す。日立も反撃するがシュートが シュートで10分までに7-3と離 トシュート、速攻、山尾のロング 追いつかれる。大和は日野のポス 過ぎには木口のロングシュートで 大和銀行26 〔戦評〕日立が先行したが、 11 15 9 22 日 立 5 前 木

点差までしか詰まらなかった。中、日立は追いかけるが、結局 食い下がる。スピーディな流れ 張りで追いかけ、15分で22-16と 19-10としたが、日立も飯塚の頑 後半入り、大和・日野の活躍 0 7

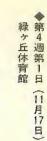
小 柏 0 (1)22

田 G K 田 Ш 池藤 FΡ 野田 審 吉口 植仲 I尾田 (1)PT

00120711341)岡上瀬小伊日松又西山竹 16 26

得(大和)

**-8** 



7 6

シ

ャ

金のミドルシュートで加点して終 攻撃でリズムをつかめず、

後半もシャトレーゼは中へ中への

と1点をリードして前

を終わる

〔シャト〕得 工 藤 0 村 山 0 トレーゼのリズムを崩し、 北国銀行は松沢をマークし、 北国銀行19 てポスト、サイドより得点するが、 ゼはFTから小松が得点、 前半開始早々、 をつなげて得点、7-6 12 13 シャトレ 速攻か 成 田 0 シャ 続け I (1)13

> 了する。 ◆第4週第2日 (11月17日) 福井県立体育館

前半のリードを守ったオムロンが のまま前半を終了。 さとスピードが勝り、 を奪う。中盤以降もオムロンの高 は的確にシュートを決めてリード スが目立ち、これに対しオムロン オムロン29 後半に入って日立も踏張りを見 評〕前半立ち上がり日立のミ 進 一退の攻防を見せたが、 14 14 | | 13 6 大量リード 19 日立栃木

(梅坂吉新神柳飯尾市岡 貴)(日梅坂吉新神柳飯尾市岡 貴)(日梅坂吉新神柳飯尾市岡 貴)(日梅坂吉新神柳飯尾市岡 貴)(日梅坂吉新神柳飯尾市岡 貴)(日梅坂吉新神柳飯尾市岡 貴)(日本)</li 新神柳飯尾市岡

(1)

の取り合いとなったが、パワーと ミスが多くなり、ドタバタした点 19

点の差をいた。後半、

大崎は

、北国は

GK FP 審 小中 坪山 РТ

島下 066410500 城西中武古比橋斉石グシャー でファート 28 (2)

得[オム]

(11月17日

◆第4週第2日 0川0城 崎市体育館

岡

(大和)得 岡 田 0 上 田 0 ンスよく得点し、 スをほんろうし、 ボールまわしで大和のディフェン めあぐんだ。その後も金の巧みな さと粘りのあるディフェンスを攻 ルシュートなどで応戦するが、高 大和は、又吉の速攻や木口のミド 得点を重ねていった。それに対し シュートや金のミドルシュートで りであったが、大崎は尹のロング 大崎電気35 〔戦評〕お互いに慎重な立ち上が | |1000431033214 | 1000431033214 16 19 | | | 12 9 前半で19-9と それぞれがバラ 21 大和 銀行 21 [梅坂吉新神柳飯尾市岡石立津本鶴井長田塚苗来田毛)

1松0

28 | 19 で、

日立を押さえて逃げ切

19

田

Ш

(1)

GK

FP

審

水三

越枝

ΡТ

◆第5週第1日 (11月23日) 止めることはできなかった。 スピードのある大崎の攻撃を食 金沢市総合体育館

北国銀行28 12 16 7 21日立栃木

止めるまでにはいかなかった。 に慣れた日立だが、北国の勢いを ず、次第に点差があいて前半を終 立も北国のスピードについていけ 攻撃を展開し、 り戻した北国、 げる。日光も攻めあぐみながらも る。12分頃の5点目でリズムを取 よく食いついて4-3と追いすが た北国、 く5分頃、松田のカットインであ などをくり返し、先取点はようや 後半に入って北国のスピード ノーマーク速攻のパスミス 開始早々2本のPTをは 地 元の大声援で固くなっ 得点を重ねた。日 スピードあふれる 14

0 酒

35

井

(4)

得[北国]

芦井

田野川

下本

Ш 金

田 Щ

(7)

森

00110443941松釣

28

GK

FP

審

植仲

村田

ΡТ

GK

FP

審

島後

田藤

ΡТ

瀬小伊日

高又西山竹木

(1)

坂吉新神柳飯尾市岡石

毛3

21

堤

(4)

服装文化の発展とともに

三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、 不断の歩みを続けています。

> 株式会社 三景

本社 云(03)3221-8811 〒101 東京都千代田区麹町4-7-2 サンライン語7ビル

# ◆第6週第2日 (12月1日) 古川市総合体育館

で折り返した。 前半を9ー5と大崎の4点リード に7一2とリードしたが、シャト 着実に加点して前半残り5分まで 金の強力なロングシュートにより レーゼも松沢の活躍で得点を重ね 〔戦評〕 大崎は立ち上がりから尹 12 9 | | 12 5 17 レシ ら、ゼ

ワンサイドゲームになるかと思わ の点差を守った大崎が逃げ切った。 ても追いつくことはできず、前半 ゲームとなった。しかし、どうし れたが、シャトレーゼもサイド攻 ブレーを使う攻撃で着々と得点し 後半、大崎はコンビネーション 速攻により反撃し、白熱した 松野小小干小鶴野 (0)

第1週第1日 (10月26日)

男子2部

知立市福祉体育館

加澤山田川浦田 1800

藤 1

與大諫倉小

杉山

伊

吉 原 0

GK FP 審 池大 河 田原

PΤ

変身、粘りも出てきた。

人の退場者を出し、12分までに0

4とされた織機だが、7-10と

ŀ

13 | 13

28

(2)

前半立ち上がり、10分までに2

得00174100H塌寺大児 熊坂宮矢三松田山田堀寺大児 熊女宮矢三松田山田堀寺大児

機はバランスのとれた好チームに

〔戦評〕センター山田の加入で織

G K

FΡ

審

浅吉

野田

PT

小山

熊本田技研 28

17豊 田

得003110226 大南宗藤前梅江鷲野 伝 大南宗藤前梅江鷲野 伝 金尹 大 102671 金尹 大 21 (1)

◆第6週第2日(12月1

旦

川町総合体育館

オムロン26 (戦評) 序盤から両チー 16 12 | | 8 4 12 ム決定力 大和銀行

3点を失ない、緊張の糸が切れて

分、さらに2人同時の退場により

本田の快調な走りに大量失点を許

とリードしていった。しかし車体 り、7分に5-2、20分に11-7 ・川上や今村の活躍命ら先手をと

君島、

岡部で追いすがり

突き放された。

12-13と追い上げる。しかし、12 粘り前半を終える。後半10分には

〔戦評〕立ち上がり、 本 本 タ 25 12 1 8 1

竹芝は新人 21竹芝精巧

を狙うが得点できずに試合が進み、 展開となった。両チームともミド 点したものの、オムロンは速攻、 を中心とした攻めで5連続得点し 前半残り10分からオムロンが速攻 ル、フリースローなどでシュート ロンリードというロースコアーの デグリューのステップなどで得点 て試合の主導権を握った。 後半立ち上がりすぐに大和が得 20分過ぎまで4-2オム

> 振り切った。 るオムロンが26-12で粘る大和を ェンスとボールまわしの速さで勝 攻めあぐんだ。結局、堅いディフ ス陣の好守に阻まれ、

,伊日高木又西山竹木

GK 審

ムロン・ディフェンスに対して、 を重ねていった。下がって守るオ

大和は積極的にロングシュートを

GK川島とディフェン

26 (4)

FΡ 岡中 本川 ΡТ

大增上小伊日高木又西山竹 大增上小伊日高木又西山竹 一种,是田池藤野尾瀬吉口尾田 得点できず 田 1 □ 4 (1) 12 竹芝が7分に16-15、9分には 16とリードしたが、その後車体 後半は一進一退の白熱の所開。 -13の同点で前半を終了。

中平馬三今坂百川土長

(0)

日本電装28

大阪ガス

G K FΡ 審・ 工浅 藤野

(3)17 得062056200004 事富渡野君崎河岡酒平寺寺長 事富渡野君崎河岡酒平寺寺長 00004

自動 との対戦は、気力にはじめから差 タと昨年度2部最下位の日鉄建材 動入替での無念の2部落ちのトヨ r 〔戦評〕昨年1部でもまれ、自動 ヨタ 34 17 17 | | 12 10 22 工 日 鉄建材 業

りまくられて前半17-10と大差を 日鉄と差は歴然。トヨタの小兵軍 な体勢からシュートを打たされる つけられた。、半になって日鉄が 団、香井、山内に思いどおりに走 点を重ねるトヨタ、セットで無理 堅く守ってから速攻で楽々と得 〔竹芝〕得 桜 川 0 平沼、今林、馬場など大型でパワ 田のガッツで車体が守り抜いた。 ーのある竹芝を早いツメとGK安 と優位をキープして逃げ切った。 19分には21-19、26分には23-20 許した。以降は車体ペースで運び ダウン、15分には18-19と逆転を ディフェンスを攻めあぐみペース 間沼場本村元野上肥野 2461400400 21

ΡТ

25 (0)

があった。

(T古田谷至崎鹿 山上杉阪 野里中内田迫嶌 ロ山本中 森 和本中 山口、阪中と高さでは一級のチー 反撃はするが単発、 ムもスピードが欠け敗れた。 上山 22

GKFΡ 審 杉細 本沢 РТ

(3)

村輪本上元塚々内 6 山/ 34 (4)

前半を11-10と日本電装に逆転さ 退場者続出でペースをつかめず、 森島の連続得点で先行したものの 〔戦評〕立ち上がり、 大阪ガスは

気に突き放した。 進一退の展開となるが、残り13分 から日本電装が8点を連取して一 逆転するが、日本電装も粘り、一 後半立ち上がりに大阪ガスが再

(大阪)得 福 田 0 曾根勝 0 奥 野 0 地田田島田川知井地 加合長森浜 大可向. 加 (0)20

G K FΡ 審 杉細 本沢 PT

得0040012 電高井橋西久岸森井 近梅難 電高井橋西久岸森井 近梅難 安 236 236 (2)

28

展開。

9

18-16から一時

めてリードして車体ペースの

ムが出てきて5分

12

9

は

18

19に逆転されたものの

残り

竹芝精巧 シーソー 竹芝・中 ゲー 試 31 合開始より 14 17 ムをくり返したが、 16 12 間、 馬 場を中心に 大阪ガス 28 大阪ガ

連勝。

橋0

本田上 藤

井 4

波 6

GK

FP

審

丸奥

20

4分から決定的な3連取で開幕2

が勝った試合であって。 しょく 音異に 点差と大きく開き竹芝の快勝と思 を3人入替し、 後半に入っても18分過ぎには9 れたが、大阪ガスは先発メンバ 向井の活躍によ

点差がついた。 竹芝GK桜川の

活躍もあり前半5

福曾與加渋長森浜大向 用 0 根野地10 川1 井3 地4 加三 羽 2 28

(4)

2 11 E 合野 0 土 肥 野 1長 (0)PT りはできる。 ては高さを生かしてそれなりの守 ェンスである。セット攻撃に対 の布陣は1 しかし、

得[竹芝]

Ϊij

間

沼

場

本村

元

野

GK

FP

審

川浅

0 桜

4 平

31

13

9 12中

8

20

日本

22

得[熊本] 本本 2002662122892)坂宮矢三松田山田堀寺大児 GK 野 代村 FP 中 審 口 中内島中 工川 藤合 玉

半に入って速攻の帰りがよくなり

杯の状態であった。しかし、後

10秒で同点にするのが精 速攻を受け苦しい展開

> 本田技 ない高さと重量をもつ大型ディフ 熊 (戦評) 得[車体] (電装)得 0 宮 田 GK 0 5 4 6 辺 开橋西有久岸井 木 木 木 木 工本戸村本田上 本 田島 研 Ħ 40 FP 部に対しても見劣り 鉄建材のディフェンス 0 崎 野 24 | | |8 16 5320003 合部井野 審 1 11 杉細 近梅難 19 沢 本沢 日鉄建 島野 I 材 22 РТ (1)

> > [織機]得

田 0

田 3

畑1

海山田川 7

21

田 内 2 谷至 田 0 迫嶌 0 0 0 3 0 3 7 崎 迫嶌 鹿 森 山 上杉阪 本3中1 (2)19

ŀ

で推

キャプテン笠の好リード 前半は日本電装のペ

「戦

評 移、

> 1 電装

[日鉄]得

里 0

古

に立った。一

方の車体も細かいミ 先手と攻めたて優位

で常に先手、

40 (0)ΡТ

がほとんどできず本田に自由自在 走りまくられ、 中 0 前半なかば 速攻の帰り から

退場ミスが続き、 トなどで18 部の速攻、 トヨタ車体が波に乗り、 の相手のミスをチャンスに変え、 車 (戦評) 後半立ち上がり、 前半、 野田 **ー**9とリードした。 シュー のクィックシュー 大阪ガスの トヨタ車体に トミスなど 新人・岡 方へ

と大差がついてしまった。 ŀ できず、 は 後半開始から20分間は全く得点 ∃ 開く一方となってしまっ タ しかもその間の失点は 15 | 11 豐 16

ままトヨタ車

体が逃げ

切っ たかが

福根勝0

地10

<sup>1</sup>21213

井 1

羽 1

21

加

加渋長森

浜大向加三

(4)

流

れが傾

思わ

7

さが目立ち、前途厳しいものがある。 6 許したが、 さが見られ一 た。後半もトヨタのペースで進 つ 白 人を誘い一気に7―5と引き離し れた。 (戦評) た動きにより相手の反則退場2 動 車 織機はディフェンスの甘 前 31 13分過ぎスピードに乗 時 5 |-16 | 10 ŀ H タ自動 3とリードを 21 自 事に 動 織 め 堅 機 [大阪]得

辺

田

島

野

合

部

柴中 GK Ш 與大諫倉小 FΡ 審 工浅 杉山 藤野 伊 吉 РТ (3)

10香 井 62200  $\mathbf{H}$ 村 輪本上 3 村 元々田 5 山之内 31 (4)

得(自動車) 0山本 0富森

第2週第2日

今津総合体育館

(11月3日) 大阪ガス 〔織機〕得 柴 田 0 中 村 0 げるが及ばなかった。中盤、小川の頑張りなどで追 完柴中山 田 4 與大諫 畑 2 澤1 山 0

得[日鉄] 4 阪 中

28 (2)

武位 田田 PT

GK

FΡ

審

25

倉小杉 田 3 JII 10 浦 0 Щ 田 0 伊 藤 3 吉 原 2 (5)

鉄だが、 上げ、 して前半を終わる。 の同点に追いつきそのまま一気に 工 日 得(車体) 0宮 田 ベースで、 〔戦 -ドを広げ優位に立った。 後半は、 鉄 建材 評 0とされ波に乗れなかった日 0渡 残り10 14-13と逆に1点をリード 070050 中盤からじりじりと追 前 28 10分までに21 立ち上がり 半 6 14 分でようやく9ー 12 13 分まで攻め切れず 13岡 25 から日 15とり 自豐 動織 鉄 田

31002 井野沢島野 谷田 織機も 61 31 РТ (1)

ョンから食品まで サインひとつでお買物。ご入会手続きも簡単です。

お気軽にお申込み ください。

お支払いもいろいろ ●月々のお支払いがラクな リボルビング払い ●手数料なしのおトクな 一回払い

●お求めはいま、お支払いは ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合せは、ジャスコ各店 サービスカウンター又は、販売員におたす ねください。



1534-29×80-1531

った。日本電装GK高橋の好守も タの山ノ内のサイドシュートが光 4点連続ゴールで持ち直す。トヨ と引き離すが、直後、日本電装も トヨタは4点連続ゴールで3点差 10分ほど経過すると追いつ追われ もなかなか点が入らなかったが、 自 つのゲーム展開となった。中盤、 戦評」前半の出だし両チームと 7 33 20 | | | | 13 22日本電装

そのまま持続させゲームをものに う。トヨタは後半出だしの勢いを 立ちすっかりペースを崩してしま ながれ、ディフェンスの乱れも目 日本電装は細かいミスで速攻につ 続ゴールでペースをつかむ。 後半が開始するとトヨタが4連 逆に

橋西久岸森井 近梅難 (1) 22

GK FP 審 家吉 永田

PT

田内 33 (2)

本田技研 中盤から竹芝がリードを広げ13 それでもシーソーゲームだったが なかなか得点できなかった本田。 [戰鬥] 前半、 本 21 12 9 竹芝GKの好守で 21竹芝精巧

> 点のままタイムアップ。 ついた。ラスト3分両者譲らず激 み残り12分で17-17の同点に追い 半は本田がようやくリズムをつか なり、後半は4人で始まった。後 半終了間際に続けて2人が退場に しくせり合うが、結局21-で折り返す。 しかし、 竹芝は前 21の同

〔竹芝〕得 桜 川 0 1644017003 旧沼場本村元野上肥野 合 0300 長 野 0 (2)21

GK FΡ 審 浜馬 田場 РТ

得00128田山川田堀寺大児熊坂宮三松田山川田堀寺大児熊本本代村中口崎中内島中玉 一本本代村中口 崎中内島中 Ė (1)21

第2週第3日(11月4日) 大阪ガス今津体育館

阪ガスが勝利を握った。 退場者が出た。結果は25-20で大 いった。途中、織機の1人が退場のせいか同点のまま試合は進んで 独自のプレーで得点をとっていっ得点させることなく攻め続けた。 波に乗ってきた大阪ガスは織機に た。そのせいかペナルティが多く 点の失点をし大阪ガスの有利とな となり5人になった。その際、1 大阪ガス25 〔戦評〕前半、どちらも固い守り り1分を切ったところで織機に た。2点差で後半が始まった。 10 | | | | | 15 | 13 20 豊 田

> 〔織機〕得 柴中山 〇0020502700 日村田畑澤山田川浦田 與大諫倉小 杉 山 一伊吉 藤1 (0)23

> > 自

動 3

1

ね

ググで得

GK FP 審 浜馬 田場

РТ

間沼場本村元野上肥 492042050 中平馬三今坂百川土長

野 0

26

(1)

得(大阪) 063100 田 島 田川 井 7加三 地 駅 25 (4)

終わる。 ングシュートを打ち前半は同点で らが相手ディフェンスの上からロ ェンスの弱さが目立つものの上山 得点を重ねる。一方日鉄はディフ フェンスのスキをぬって野田らが 陣は相手の高さに苦しむが、ディ まったこの試合。車体フローター 車 ŀ 〔戦評〕いきなり車体の速攻で始 ≡ 体 9 29 15 | |9 14 23 日鉄 エ 建材 業

げを図るが、結局6点で終わった。 の堅守でチャンスをつくり、速攻 をしかける。得点をリードされた 後半、 鉄は上山らのシュートで追い上 車体は粘りの守りとGK

日

(日鉄)得 古 里0 G K FP 田迫嶌 口 審 鹿 森 吉家 Щ 上杉阪 山12 田永 本 0 中 3 ΡТ (1)

3長1川 野 29 (2)

> り返した。後半はじめ、トヨタが より同点、 の鮮やかな速攻からのシュートに る。試合は終了間際、本田・山口 が、本田も粘り強く守り追い上げ 一気にリードし突き放しにかかる つき逆転、 フルなロングシュートなどで食い を許しながらも新人・三輪のパワ ェンス面での粗さが目立ち、 つ のロングシュートなどでリズムを チーム。GK宮本の好守、堅いデ イフェンスの速攻、フローター陣 スの穴を突いてきたのがまず本田 かむ。トヨタチームは、ディフ

> > 28

(4)

[版宮三松田山川田堀寺大児 | 熊坂宮三松田山川田堀寺大児 | 本本代村中口崎中内島中玉

G K FΡ 審 奥丸 田谷

得[自動車] 0 0 富香川 2 4 4 円 本森井田村輪本上 011110120 元 マ田 3 山 内

23

日本電装28 12 18 8 26竹芝精巧

ィフェンス前でのミスが目立ち、 今村らロング陣が対抗するが、デ ディな速攻に対し、竹芝は馬場、 〔戦評〕前半は日本電装のスピ

を展開。そこから相手ディフェン 手のイー 〔戦評〕立ち上がり 9 ジーなミスから速い攻撃 24 前半を2点リードで折 11 13 | | 11 24 熊 本田技研 両者とも相 得点 (竹芝)得 桜 川0 波に乗り逃げ切った。 点を重ねるが、日本電装が前半の 逆速攻で失点を重 大阪市立中央体育館 第3週第1日(11月9日) 後半、竹芝は平沼のロン 桜 GK

FP

審

浜馬

田場

PT

引き分けとなる。 24 熊本田技研 28 15分過ぎには9-2と大きくリー よく25秒に先制すると4点を連取 〔戦評〕本田がスタードダッシュ

(1) РТ るが得点が伸びず、全員がまんべ ドを奪う。大阪ガスも反撃を試み きくリードして前半を終わる。 んなく得点する本田が16―6と大

24 (1)(大阪)得 福 田勝 0 曽根野 0 野地谷田田 加渋合長 田島田知地 森 作浜可. 加

(1)

羽 2

17

FP 審 佐小 路山 (0)PΤ

GK 28

12 | |11 16 | 6

17

大阪ガス

見せる。残り 自動織機 24 得[電装] 0高井橋 11 5点連取して12 〔戦評〕立ち上がり竹芝が3点を 取すると織機も2点を連取、中 田 残り10分を切って織機が 12312 13 13 13 13 一退の点の取り合いを 12 12 11 -9とすると5分 4近3梅 23竹芝精 4 難 巧 34

[日鉄]得古 里0 GK 四谷久至崎鹿 中内田田迫嶌 1 FP 本 迫嶌 田 審 迫 5 上 森 佐小 口 口 山 本 中 3 山上杉 藤 路山 井 阪 波 (1)ΡТ (2)18

1 西木戸 得点、 体も長野のポストシュートなどで イドシュートなどで加点、一方車

16 | 14 |と自

動車の2点

ij

退場者を出し、その間に追 時2点差としたが、直後に2人 で12分には17-16と逆

転に成功、

日鉄建材

巧

新人カルテットの大活躍

22

[車体]得 冨 田 0 GK 渡 辺 0 野 田 1 田島 2 島野 6 部 12 君崎河岡酒 FΡ 井野沢島 平寺寺 長 野 2

得0038080元々田内自山富香川田三石村杉野光山町上石村杉野光山町三石村杉野光山町の1306 審 岸吉 本田 29 (1)PT GK

得(自動車) 0 0 a 香川 10川 0500500 田三石村杉野光 村輪本上 元 セ 田 2 山 ノ内

得〔自動車〕

26 (3)

りなどで17分には

18-18の同点に

City

そのまま差を広げるかに見えたが 追いつき、さらに逆転に成功して

(4)奥 (加渋合長 FΡ 審 森可 岸浅 向 本井 加三

РТ

(大阪)得 田 0 根勝 0 野 3 地 7 谷 0 田 0 田島知井山 地 0 (2)24

いつ 芝は三本、 速攻、ミドルでリードを奪い後半 ドの日鉄建材が相手ミスに乗じて も好調を持続した。 調な竹芝に対しのびのび全員ハン I (戦評) いつになくロング陣が不 何とか体勢の建て直しを図る竹 業 27 坂元の左コンビの頑張 14 | 16 13 25竹芝精

DOOD シングルA…… 7,620円 シングルB…… 8,240円 ダブル・ツイン…14,420円 トリプル ……18,020円 和室……14,420円

33

■料金(税込)

(0)

■設備のご案内 ●ミーティングルーム●全自動洗濯機・乾燥機設置●VHSビデオ設置

● 流坂シャンピアホテル ● 青山シャンピアホテル ● 騎府 シャンピアホテル ● 姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国 慶州(キンタ市) 東京報答 (03) 586-7571

気に5点を連取、優位に立って展 見せ互角の展開を見せるが、前半 【戦評】立ち上がりしばらくこう 装・笠が先制すると電装が一 日鉄建材も反撃を試みる その間電装は着々と 大阪ガスも粘りを 17で本田 I鉄建材 〔竹芝〕得 桜 川 0 機 結局前半の1点差を守り切った織 というやや雑な攻防を見せたが、 を切って竹芝が2点連 が今季初勝利をあげた。 後半に入っても同じような展開 11の1点差で前半を終わる。 桜 お互い連続して点を奪い合う 間 5 中 中平山馬三今坂百川長 間沼本場本村元野上野 合 20 20 局12

着状態が続いたが、3分過ぎ、

日本電裝34

17

17 | | | |

18

I E の点差が大きく

28 |

GK 田 澤 FP 山 田 審 Ш 浦 岸吉 部  $\mathbf{H}$ 本田 藤 原 PT

(4)

第3週第2日

(11月10

旦

大阪市中央体育館

23

した自動車が

5 山 10910 120321 個小杉渡山伊吉 24 (2)

得〔織機〕 0柴 田 自 ۲ 動 = 車 9 29 13 8 14 22 ŀ 3 Þ 体

るがすでに得点差は大きく開いて

-18で電装が大勝した。

中盤以降、

日鉄建材も反撃を見せ

から点を連取して勝負を決める。

後半に入っても流れは変

ち上がりいきなり電装

ー7と10点差をつけて折

が散発的で、

同点。 戦 歩も譲らず、15分まで7-7の で、 自動車は香井、山 前半の立ち上がり双方とも 今季好調の両チー 出ノ内のサ ムの 対 ガスは、

GK福田に当たりが出だした大阪 に試合を進めた。後半に入って、 スを突破し、楽々と得点して優位 グ陣が低い大阪ガスのディフェン 動車は、川田、三輪、杉元のロン 戦で場内が大いに湧いた。 自 ŀ 〔戦評〕この対戦、 体格に大きな差のあるトヨタ自 = = タ 26 13 13 1 13 大阪ガ 24 大阪ガス ス 0

得(熊本) 本 GK 本 剪 代村 FΡ П 審 0 11 崎中内島 44633 岸浅 本井 中 玉

PΤ

Ш 野 0 (2)21

東宮渡野君崎河岡酒平寺長川 体が本辺田島野合部井野島野野 の20031200040 広げて粘る車体をふり切った。

善

体ディフェンスをほんろうする。 を重ねる。また、 2・3のディフェンスで車体のパ スを寸断し4連続、 本研33 車が競り マに 小兵ながら全員 退 日 19 | 11 14 | 10 高い攻撃力で車 3連続と得点 本田 21 で動き回 車 ŀ 1 : ∃ 体

リードを広げる。自動車GK富森 からの速攻、ポストプレーなど多 好守もあり、車体の反撃をかわ 香井、川田、野々らが相手ミス 29-2で勝利を収 地力に勝る自 次第に 動 本田 自動車 るトヨタ車体に対し、 熊 〔戦評〕

彩な攻めで着実に加点し、

後半に入り、 で前半を終える

進 0 の長があるトヨタ 攻防が 続い

たが、

優位は変わらず、点差を一方的に

後半に入っても本田の得点力の

■料金(税込) シングルA・・・・・7,410円 シングルB・・・・7,620円 ダブル・・・9,880円 デラックスダブル・・13,390円 ツイン……12,970円

SHANPIA

大阪市北区南扇町6-23代表金O6(312)5151 新幹線新大阪駅からタクシーで10分 大阪空港からタクシーで20分(版神高速)大阪駅から肩町まで後歩12分 ₹530

■交诵

得点と大活躍、 日鉄のベテラン山口が終盤4連続 ま押し切った。 再逆転してそのま

25

(竹芝)得 桜 川 0 間沼場本村元野上下野 4121040100 中平馬三今坂 百 ፲ лі 長 (4)PT

GK FΡ 審 田吉 中田

0 11山 3杉 4阪 口 本 27 (2)

日本電裝22 10 | 10 12 21 自動織機 田

ほどから3点を連取した電装が12 てゲームを進め、前半の残り3分 しており、それぞれ持ち味を出し となる。 橋本が返して以後一進一退の展開 いきなり先制、2分過ぎに電装・ 【戦評】開始22秒、織機の大澤が 11と1点をリードして折り返す。 2分過ぎに織機・大澤が お互い手の内を知り尽く

決めて再 か織機を突き放し逃げ切った。電装・久本が決めて1点差で何と 退をくり返し、残り1分2秒、 び同点となると全く一進 21

(柴中山與大倉小杉渡山伊吉 機田村田畑澤田川浦部田藤原 門田村田畑澤田川浦部田藤原 G K FP 審 佐小 路山

(1)

PT

得0030411 電高井橋西久岸森井 近梅難 装橋上本戸本田迫上 藤井波 (3)22

第4週第2日(11月17日 福井県立体育館

ディフェンス力は上で、 ジンがかかるもトヨタの攻撃力、 的攻勢。中盤、やっと竹芝にエン ボールが手につかずトヨタの一方 自 〔戦評〕前半開始早々から竹芝は 動ョ ■ タ 35 車 17 18 | | | 14 11 25竹芝精巧 トヨタの

> 10分までに18-13と差を5点とし 得点するが、電装も笠らの活躍で

20分までは両チームGKの好

夕が終始優位に展開、 けて快勝した。 竹芝も踏張るが、実力に勝るトヨ ードのまま前半終了。 トヨタの速攻が冴える。 10点差をつ

[竹芝]得 川 0 桜 間沼場本村元野上肥野 8526300100 合 平馬三今坂百川土 長 (1)25

G K FP 審 田高 村田 ΡТ

得007918三杉大野光山田山山富香川田三杉大野光山田山富香川田三杉大野光山田ノヤ マーカー 中 35 (4)

日本電装28 第6週第1日 徳山市体育館 16 12 | | | 13 11 24 熊 本田技研

日新製鋼吳体育館

L 速攻と前半を12-11と逆に1点り 装は橋本のポスト、桜井のロング、 点差まで追い上げた。その後、電 守もあり、20分までに8-7と1 点で6-2と本田がリード。しか では久本のPT、難波の速攻の2 シュートミスなどが続き、10分ま タートを切った。一方日本電装は 寺島のPTなどの連続得点と好ス 〔戦評〕 後半早々本田は、 10分過ぎて電装GK井上の好 して折り返した。 本田は田中の先取点から 寺島、 松村と

◆第6週第2日(12月1日 橋上本戸古 一本田 追上

車ト

体 25 タ

12 | 10

自動織

機 田

21

〔戦評〕立ち上がりでの連取で勢

つ と大阪ガスの大量リードとなり、 鉄の攻撃は足が止まり、パスミス 攻と重ね点差を広げていった。日 試合の大勢は前半で決まってしま も多く雑になった。前半は18-8 スは日鉄のミスに乗じて次々と速 ったが、前半15分過ぎから大阪ガ 〔戦評〕出だしは互角の勝負であ 15 | 9

ものにした。 33-17の大差で大阪ガスが勝利を 的に決まるのみであった。結局、 速攻を中心とした攻めで一方的に ゲームを進めた。日鉄は守りも粗 後半も大阪ガスが主導権を握り 攻めでは上山のロングが散発

点差で勝利を収めた。 上げたが、結局電装が28-24の4 守が続き2-18と電装が4点リー 寺島で一時は2点差まで追い 本田は残り5分から田中、三

() 古田谷久至崎鹿 () 古田谷久至崎鹿 () 本

山本中 0 森 上杉阪

17

GK

FΡ

審

石福

代岡

РТ

(2)

本本野代村口崎中内島中玉得000570150600 坂宮矢三 二松山 Ш 田堀寺大児 (2)24

得00177404021 (福曾奧加中長森浜可向加三 大福曾奧加中長森浜可向加三 版 根 02465

33

羽

(3)

GΚ FΡ 審 增中 田竹 ΡТ

第6週第2日 香川町総合体育館

(12月1

日

得004023018361 電高井橋西久岸森井 近梅難 装 大 笠 装 大 笠 藤 井波 28 (2)

大阪ガス33 18 17 工 工 数建材

21

(1)

そのまま逃げ切った。

目立ったが、総合力に勝る車体が

られる。結局、少し雑なプレーが の好守などにより1点差にまで迫

げようとするが、 織機のGK芝田

後半に入り、車体は得点差を広

GK 島野 FΡ 0 崎 2 河 合部井沢島野 審 12 13 0 0 3 0 3 0 0 3 0 片上 野 (3)

25

山濱 PΤ

はスピードに勝るトヨタ車体の2 両チームともミスが目立ち、前半 いに乗った織機のペースで進むが

点リードで終了した。

-14

# 子2部

◆第1週第2日(10月27日 三郷市総合体育館

> 第2週第1日 四日市市体育館 (11月2日

> > JUK | 19

10 | | | |

15ムネカタ

20 | |11

22 1 × =

--で試合は進む。 制する。しかし、その後も攻め切 ブラザーが三好のカットインで先 れず、15分で3-3とロースコア ムともにミスが続くが、4分過ぎ 【戦評】 前半立ち上がり、両チー 14 分 8 | 6 6 結局、 12 エ ブラザー 前半は6 ジャスコ37

奪う。だが残り2分を切ったとこ ターンである。25分過ぎ、林のポ たが変わらず、 出の退場で流れが変わるかと思え 波に乗ったソニーが守り切り、14 ろでソニーは藤元が退場になるが、 ストシュートでソニーがリードを してはソニーが追いつくというパ -12と接戦をものにした。 後半に入り11分、ブラザー・野 ブラザーがリード

1 多住木永栗田江斐藤木中好 得005300011002 で喜西荒末小野 藤甲進高畑三 (1)12

GΚ FΡ 審 寿稲 川村

3323210000 藤永平安 大 桑荒重 尾 Ш 山 林 住 飯 谷木山 14 (1)РТ

得(ソニー) 0古 賀

元

終了。後半に入り、ジャスコGK うちに終了した。 程度、大差にてジャスコリードの 永尾中心の単発シュートが決まる 加え、着々と加点、他方ソニーは 韓国からの金、林も攻撃に厚味も ワンサイドゲームとなる。中盤、 撃にて点差を開き6点差にて前半 ャスコのペースとなり、多様な攻 いついたあとは、18分過ぎのソニ るが、11分頃同点にジャスコが追 ゲーム。僅かにソニー有利に進め スコ・土師などの活躍でシーソー 10分過ぎまでソニー・大住、ジャ ヤスコ東山の得点で始まる。前半 〔戦評〕先取点は相手ミスよりジ 、林の好守と飯田の活躍が光り、 が退場者を出してより完全にジ

〔ソニー〕 得 古 賀 0 永平安 林 大 桑荒重 飯 (0)22

G K ΕP 審 河大和 和合田

ΡТ

37 (4)

ム展開からややJUKIペースで

ずいそのあせりが味方のディフェ られ、なかなか思うように決まら

〔戦評〕前半、スピーディなゲー

◆第2週第2日 東根市体育館 月3日)

げるが、桜井のロングシュートな 以後一進一退の展開を見せ、10-前半を終了。 9とJUKIが1点をリードして どで14分過ぎには4-3と逆転。 は6分過ぎにようやく初得点をあ ードもあり着々と加点。ムネカタ 中が先制、キャプテン飯田の好リ 開始1分、JUKI・田 9 | 6

勝負を決めた。 10分間にJUKIが4点を連取、 展開が続いたが、11分過ぎからの 行、ムネカタが追いかけるという 後半に入っても、JUKIが先

15 (0)

G K FΡ 審・ 佐佐 々木藤 PΤ

得(JUKI) (3)19

エ ブラザー 第3週第2日 東海市体育館 業 24 10 14 | i 7 9 (11月10日) 16 J U K I

> ラザーのリードで終わる。 る。その後ブラザー荒木のミドル がよく決まり、前半を14-9とブ 速攻が決まり流れがブラザーに移 UKIのパスミスからブラザーの 試合が進む。8分過ぎあたりにJ

> > 点差に結びついたようだ。 が目立ち、決定打のなさが大きく 半を通してJUKIの攻めの甘さ

後半も前半と同じくJUKI

ディフェンスをかく乱

した。

をふり切った。 活躍もあり、ブラザーがJUKI かった。ブラザー荒木の10得点の 度の退場にもかかわらずJUKI がそれを生かせず波に乗り切れな 16

す広げ試合を決めた。

しからのカットイン、ポストプレ ドに乗った速攻、速いボールまわ ができず、逆にジャスコはスピー かかわらず得点に結びつけること 攻めあぐね、チャンスはあるにも

-など多彩な攻めで点差をますま

工多住木永西 得00101040440011 栗田 江斐藤 木中好

◆第4週第1日 (11月16日) 三好公園総合体育館

岡崎市体育館

と多様なシュートを放ちJUKI ト、カットイン、ロングシュート 特にジャスコ土師がサイドシュー 主体に得点を重ね、抜け出した。 のミスをついたジャスコが速攻を が、5分過ぎからJUKIの攻め 攻め切れずロースコアーであった ジャスコ25 〔戦評〕前半5分は両チームとも 12 13 | | 1 6 7 J U K I

ム展開であったが、ブラザーの3 後半も中盤まで一進一退のゲー

(1)

(J久山永和高田飯山吉武 以) (J久山永和高田飯山吉武 ) (J久山永和高田飯山吉武 ) (J久山永和高田飯山吉武 ) (J久山永和高田飯山吉武 ) (J久山永和高田飯山吉武

7

(0)

G K FP 審 川工 合藤 ΡТ

24 (0)

GK FΡ 坪永 井田 0 東 РΤ

審

エ ブラザー 22 そのハンディもなく多彩なプレー ブラザーの厚いディフェンスに守 再三ロングシュートをねらうが、 方ムネカタは、長身桜井を中心に で確実に得点を重ねていった。一 は荒木が負傷により退場するが、 〔戦評〕開始5分過ぎ、ブラザー 10 | | | | | 12 | | | | 13ムネカタ

(11月23日)

◆第5週第1日 福島市体育館

ブラザーはケガの治療を終え復帰 エンスで相手のミスをねらうが、 いう荒さが出てしまった。 ルティー5本(うち警告3回)と 気に10点差まで広げ勝負を決めた。 した荒木に一層元気づけられ、一 ンスにも影響し、前半のみでペナ 後半、ムネカタはプレスディフ

(1)

GK FP 審 杉川 本合

工多住木水栗田江裴藤木中好 РТ

得006222035002 (5) 22

リードして前半を終える。後半に 後ジャスコ優位の展開でじりじり ャスコもすぐに追いつき逆転、以 ネカタ・皆川が先制。しかし、 ジャスコ34 とリードを広げ、17-9と8点を 〔戦評〕前半立ち上がり早々、

13

G K FΡ 審 佐大 藤沢 РТ

得0072第山川飯成土松吉ジ小藤今東勝山川飯成土松吉マル林原井出島田井田澤師村本 村 本 (4)34

17 17 | | 5 9 14ムネカタ

(2)14 得〔ソニ 0 古 賀

ジャスコ29 徳山市体育館 を誘い、4点連取で突き放した。 スミスから逆速攻やポストでPT が、残り5分間でソニーは相手パ 活躍で一進一退のゲームとなった 元、JUKI・田中の両エースの 折り返した。後半は、ソニー・藤 ソニーが安山の速攻で同点として 1とリードしたが、前半終了間際 続いた。20分にはJUKIが4-ソニー国分は14分間「得点0」が ームともシュートミスが目立ち、 13

(0)

GKFΡ 審 渡米 辺倉 (5) РТ

◆第6週第1日 (11月30日) 17

15 14 | | 7 9 ー 16 エ ブ ラ ザ I

した。 きが良くなり、9-6とジャスコ が、ジャスコは今井のサイドや速 木のPTなど激しい攻防があった K西住の好守から甲斐の速攻、荒 ド。20分まではジャスコは林のP 野 元出身の飯田が2得点をあげ、好 金の活躍で前半を14-9で折り返 が逆転。その後ジャスコは今井、 攻、さらに守りも15分過ぎから動 T、土師のサイド、ブラザーはG 分までに3―2とブラザーがリー スタートを切ったが、 〔戦評〕ジャスコは立ち上がり地 |田、甲斐、荒木で3点連取、 ブラザーは 10

ソ

= 17

5 | 5

13 J U K I

国

12 | | |8

〔戦評〕立ち上がり5分間は両チ

(3)

13

G K

FP

審

守照

屋井

РТ

にした。

ーションプレー

-が勝ち、

勝利を手

軸に攻めるが、ソニーのコンビネ

後半、ムネカタは皆川、桜井を

点し、前半を13-5とリードした。 ド、ポストプレーにより着実に加 スにつけこみ、ソニー国分がサイ 着状態が続いたが、ムネカタのミ ボールが手につかず、5分間こう

フェンスを攻めあぐね、13分過ぎ

入るとムネカタはジャスコのディ

〔戦評〕立ち上がり

両チームとも

許し、大差がついて勝敗が決した。 まで実に11連続得点をジャスコに

◆第5週第2日 (11月24日)

都城市体育文化センター体育館

後も着実に得点を重ねたジャスコ17-12と5点差は変わらず、その りもあり、29-16で勝利を飾った。 が、金、稲田を中心とする堅い守 ザー・荒木のシュートで10分まで 後半は、ジャスコ・稲田、ブラ

工多住木永栗田江斐藤木中好得006002134000 喜西荒末小野藤甲進高畑三 (3)

G K FΡ 審 野吉 村本 ΡТ

(3)29

◆第6週第2日 (12月1日)

古川市総合体育館

国 ソ ニ 分 I 分 30 7 13 | | 10 5 15ムネカタ

16

得〔ソニー〕 0 古 智 お詫び 9315460200

関誌誌上をお借りして正しい結等で誤って報道されました。機 惑をおかけいたしましたことを 果をお伝えするとともに、ご迷 会からの資料が勝敗を取り違 の発表に際し、リーグ運営委員 湧永製薬対三陽商会の試合結果 本リーグ第5週の男子1 ż

本リーグ運営委員会

関係各位に深くお詫び申し上げ

-16-

30

元尾

山山

谷木橋

(2)

林住

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、いつもキラキラ輝いています。 夢を、未来を、カタチに変える、 そんな新時代への冒険心を 大同特殊鋼は大切にしたいと思います。 夢を語りあいたい……あなたと。





# 大同特殊鍋

本 社 〒460 名古屋市中区錦 I - II - I8 (興銀ビル) TEL (052) 201-5111

支 社 東京 / 支 店 大阪



● 商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 特戸市中央区港品中町7丁目1巻1 「EL(078)303-2233(専用)・(078)303-3333(大代表) 〒130 東京都墨田区鎮糸4丁目10番11号 TEL(03)3624-1814(専用)・(03)3624-2221(大代表) ■8は詳アシックスの登録商標です。





福 日本体育大32 日本体育大32 大阪体育大31 (順位) 天堂大④早稲田大 天堂大25 天堂大32 準決勝リ 岡 岡 大 23 大 24 ①日本体育大②福岡大③ ノーグA組 16 16 | | 9 16 15 16 12 11 15 15 17 9 15 13 7 | 14 8 13 5 19 9 12 10 21 早稲 18 早稲 25早稲 21 21 21 福 日本体育大 順天堂大 法 岡 政 田 田 田 大 大 大 大 大

得00 32205120 山井野田田田木田越島崎 波森 北井野田田田木田越島崎 発的な攻めとなり、 GK FΡ 家山 永本

17

9 15

24 国

士館

大

20

13 15

16

中

京

大

7

9

14 17

10 8

18

士

館

天

審

審

14 16

7 11

18 中

京

大

崎 村倉水田 田田 塘 26

大 30

12 15

27

中

京

大

14 17 13

7

19

筑

波

大

12

得[日体] 0長 嶺 0西 浦 得006476110054 [長西下本佐 柏滝豊中富小 体] 領浦地庄藤 崎川増内本沢 G K FΡ 田佐 中藤 本沢

▼3位決定戦 国士館大④中京大 順位」①大阪体育大②筑波大③ 8

中

京

大 27

4

16

2 10 12

26

国際武道大

国

士館大28

26

日

本

大

13 13 17 筑 波

大

う場内を沸かすプレーがあったが 分前に筑波大GKのシュートとい 手について着実に得点を重ね、 に集まるディフェンスの逆側を上

26-17で福岡大が勝つ。

ぎ、 岡大が先行すれば、筑波大・藤田 終了。 8 と福岡大のリードで前半を ロングなどが加わり、 当たりだすや志田の速攻、中村の ながらも福岡大がリード。20分過 10分過ぎまで4-1のロースコア のディフェンス、GKの好守に、 のカットインで応え、その後互い 田のサイドシュートなどで追うも 戦評〕3分過ぎ清水のPTで福 福岡大エース中山のロングが 筑波大も鎌

合が始まり、

(戦評)

日

体大のスローオフで試 開始2分、大体大・

日本体育大34

15 19 | | | 7 14

21 大阪体育大

サイドに走り上がってのカットイ 速攻2本で得点し、追いつきかけ 16分過ぎに平野退場の不利を逆に 大が引き離しにかかる。 つ中山のロングにじわじわと福岡 イン、速攻と得点を重ね、時折放 後半に入り、 が、藤井の当たりが今一つで散 福岡大・村田が左 福岡大は中山 筑波大は 17

(大緒四大田後井前松森 体)方方崎中藤上田原本 泉 で食いつき得点していったが、 げ、幸先の良いスタートとなり、 大体大も森本のポストプレーなど カイプレーなどで3連続得点をあ 後半に入り、 崎中藤上田原本 上田 日体大が速攻、 村福 ス 21 攻

ドして前半を終了。

34

しかし、

大体大GKの好守などが

残り10分、

10-10の同点となる。

大体大の速攻が決まり始め、 藤らの活躍で4点リード、その後

前半

となり、

10分後、日体大·積、

佐

続得点をあげ、両校白熱した展開 日体大サウスポー1年小沢が2連 森本が先制点をあげたが、その後

した日体大が19-14と5点をリー あったが、セット攻撃が決まりだ

FL 筑 東女体大22 H 筑 中京女大30 武庫川女大31 口本体育大30 東女体大40 人阪体育大37 女体大28 準決勝り 予選トー 女体大38 波 波 岡 波 女子 大 27 大 48 大 29 大17 ソーグA組 + 13 15 | | 12 10 24 14 12 15 11 25 23 15 15 メメン 14 9 16 15 17 14 15 17 22 4 8 8 20 13 18 5 7 6 5 4 5 7 3 6 8 7 6 6 7 11 1 14 13 16 6 6 9 10 14 13 13 18 回 中京女大 中京女大 筑 中京女大 旭北 東 東北福祉大 広 中 天 戦 大阪体育大 仁愛女短大 福岡教育大 旭川分校 教 波 島 海 京 理 大 大 大 大 大 大

▼3位決定戦

波

大 22

15

7

9 8

武庫川女大



武庫川女大19 大③大阪体育大④中京女子大 準決勝リーグB組 女体大27 (位) ①東京女子体育大②筑波 16 8 11 6 9 16 15 日本体育大 大阪体育大

イド

シュートで先取し主導権を握 ムである。筑波大・西田のサ

るゲー

ム展開となる。

いつものデ

日体人が34-21で優勝をものにし

地を中心に着実に得点をものにし 撃力に勝る日体大がキャプテンド

7

いては1

勝1

敗と分け合う

本大会で調子を上げた

武庫川女大20 日本体育大 20 大③日本女子体育大④福岡大 (順位) ①日本体育大②武庫川女子 女体大27 岡 大 19 16 11 10 10 13 7 9 10 10.14 6 7 9 8 7 9 6 12 4 15 13 18 日 日 大阪体育大 武庫川女大 立女体大 女体大

> みを託す。 攻も決まりだし、

合うようになり、

久保、

柳崎の速

後半に反撃の望

大もやっと中盤過ぎに動きがかみ

福

女体大24

11

17

福

岡 大

とするが、

意地を見せる武庫川女

どの活躍でじりじり差を広げよう 庫川女大。筑波大の野村、 イフェンスの切れが見られない武

柳内な

東

得[筑波] 0斉 藤 0小前田 GK 4加古川0竹内 FΡ 17045001 沢内久田 審 長古 村 田 井富 田 前 22

中心に着実に点を取り、

前半を

9分に飯田のカットインで得点す

なかなか点が取れなかったが

その後も東女体大はサイドを

大は日体大GK小松崎の好守もあ

後半に入り、 筑波大はセットか 17

> は速攻、 半の動きとは見違えるようなファ がくり返される。 点を加えるのに対して武庫川女大 る。 イトを見せてくれたが、立ち上が ら加古川 から中盤までの展開が悔やまれ ティーを決め、 カットイン、そしてペナ のポストプレーなどで得 武庫川女大は前 一進一退の攻

·決勝

児玉のロングで先行する。女体東 さが見られたが、 東女体大23 〔戦評〕 両チーム開始早々やや 13 10 12 日体大が3分、 6 18 日本体育大

としたが、 東女体大の勝利に終った。 一退の攻防を見せ点差を詰めよう 後半に入り、 6で終了する。 福西を中心に点を取り、 前半の差が大きく響き 日体大も粘りを見 一進

(小久竹大児短 体崎田吉畑玉寺 GK FΡ 八児福若福山西 成 工寺林西田 1 審 江小 华 村田原3 西 成原 柳 石

23 10 18

とを、好きなだけやっているうちに、ここまできた。 面白いなぁ、くやしいな、うれしいなと言っているうちに、ここにいた。 こあれば、事中になれるボクたちは、きっと天下無親の幸せ者なんだ、と思います。

HSH3AD タンゴ3号 ¥6,000 日本リーグ男子試合球

### 株式会社 亚月 一

東京本社 東京都曼田区横川5丁目5-7 〒130 2203-3625-7581代 大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・礼幌・リノUSA・デュッセルドルフW.G.

北海道女短大22-北教大旭川 20-17-

8

北北道

星星女短大大大

-

13

北海

〔順位〕①北海道教育大旭川分校

海道女子短大③北見学園大

部⑤北海学園北見

大③北海道工業大④北海道大医学

(順位)

①札幌学院大②釧路公立

▼男子2

-11北海学園北見

育大面館分校⑥北海道教育大旭川

札幌学院大 北海道工大 大大 大大

34 26 23 35 47

14

北海道工大 北海道工大

10北海学園北見 6北海学園北見

札幌学院大

北海道工大 札幌学院大 北大医学部 ▼男子3部

21 29 28 25 33

19

釧路公立大 北大医学部

北

袁

10 13 12

北海道工大

男子1 園 1 米 海 道学生

札 北 道 道 北 札 道 室 蘭工 根 都 工工 24 27 26 23 25 24 20 22 25 16 14 24 20 18 15

室蘭工業大④札幌大⑤北海道教育〔順位〕①道都大②北見工業大③ 大釧路分校⑥北星学園大 北教大釧路

北学生

岩岩 手手 形大 大③岩手大④仙台大⑤東北大⑥

46 29 25 38 36 30 43 37 16 28 21 19 13 17 11 13 北 弘 島 里 学 大 大 大 大 大 大 大 大 東北工大

福 宮 秋 弘 宮 北 福 秋 島 城 田 前 報 里 島 田 大 大 大 大 大 大 大

国筑日中筑日早 男子1 波体 士波体 大大大大大大大

24 29 28 22 25 24 27 19 19 19 22 20 17 22

中日順日国法順 士 大大大大大大大

教育大(4) 公前大(5) 北里大(6) 日大工学部(6) 11 1 20 24 19 14 0 日大工学部(6) 11 1 20 27 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 23 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 23 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 23 11 20 24 19 14 0 里北工大(1) 11 12 2 23 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 23 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 3 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 3 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 3 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 3 11 20 24 19 14 0 里大(1) 11 12 2 3 11 20 24 19 14 0 里大(1) 12 2 3 11 20 24 19 14 0 里大(1) 14 12 2 3 11 20 24 19 14 0 目大工学部(1) 14 12 2 3 11 20 24 19 14 0 目大工大学部(1) 14 12 2 3 11 20 24 19 14 0 目大工学和(1) 14 12 2 3 11 20 24 19 14 0 目大工学和(1) 14 12 2 3 11 20 24 19 14 0 目大工学和(1) 14 12 2 3 11 20 24 19 14 0 目大工学和(1) 14 12 2 3 11 20 24 19 14 10 10 11 20 岩手大 ▼女子 学部⑦東北工業大 東北福祉大 東北福祉大 〔順位〕①東北

大大大大大大大大大大大大大大大大大

岩手 宮城教大 宮城教大 大

合宿・国内外遠征から ご家族の旅行まで なんでも手配致します



エモック・エンタープライズ 株式会社

〒105 東京都港区西新橋 1 -17-4 Y・K ビル 1 F  $T \to L : 03 - 3507 - 9777$   $F \to X : 03 - 3507 - 9771$ 運輸大臣登録旅行代理店業 第6018 一般旅行業務取扱主任者 田川正明

大堂大⑦日士 本体育大④5 国東拓学国明慶学東明国▼ 日筑国法中早順日筑早順国中筑国早日早中筑早 男子2部 体波士 芸武治応芸海治武 波 1 波上 大大大大大大大大大

33 27 20 18 36 23 26 21 21 32 19 27 23 19 15 20 21 11 15 21 20 15

慶青明東明青拓拓慶明青 応学星海星学 応星学 大大大大大大大大大大大

本大⑧法

大⑥ 体波士 順 百大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

生大⑦青山

29 22 20 18 26 23 14 19 17 26 28 24 30 21 17 22 20 19 14 15 20 14 16 17 20 17 15 19 18 16

千東武橫茨東東茨東千専千茨専東 葉経工商城経工城工葉修葉城修工 大大大大大大大大大大大大大大大

当学院大®

殖 ⑥ 大 明 ③ 大大大大大大大大大大大大大大大大大

横上一東創東横一帝東横横東一帝東横一創▼済 国智橋理価洋国橋京洋国国農橋京農国橋価 大大大大大大大大大大大大大大大大大大

29 24 24 25 32 27 33 21 21 33 44 28 31 22 18 30 38 22 26 20 21 22 22 15 19 22 21 18 31 26 23 24 17 17 19 32 16 21

創 東 東 一 東 帝 上 上 創 東 東 東 東 創 上 上 東 帝 東 価理洋橋農京智智価理農洋理価智智理京洋 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

大⑥専修士 大大大大大大大大大大大大大大大

大⑦千葉大⑧茨 科 大④東京大⑤東 蔵 27 27 26 27 26 21 24 22 22 20 24 20 26 I 業 21 22 17 20 15 18 19 15 21 17 20 19 17

大 ② 東東東東東東東東東 横茨 城 経城京修城葉京経修京葉商城 経業大大大大大大大大大大大大大大

34 29 24 32 27 21 18 32 19 21 27 25 25 28 19 28 21 24 34 30 21 25 31 15 22 21 16 25 14 16 22 17 16 21 20 12 22 17 20 18 16 18 17 13 23 20

明防芝横成芝産芝立明防明産成芝芝防明産芝成産防 学衛工市蹊工能工教学衛学能蹊工工衛学能工蹊能衛 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

創 一東創横上創一帝 価順洋橋理価国智価橋京 大大大大大大大大大

① 市京大⑤東洋十② 横浜国立大の 浜 25 23 29 24 25 17 22 33 30 立 22 20 25 21 25 10 19 24 23 大

大⑥上智-東横帝上帝東東東東 農国京智京洋理農農 智大農国界智界洋埋農農大多大大大大大大大大大大大大大大大大



# 中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 村 昭 **〒108** 東京都港区芝浦 2 - 3 - 39 電話 東京 (03) 3451-4161(代)

。產防立大大 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大 大大大大大 大人人人人 大 東 22 28 18 30 24 文 | | | | | 化 19 12 17 23 15 学院· 21 35 29 26 17 31 32 26 33 23 12 28 19 28 30 17 26 33 30 17 28 39 31 19 36 36 34 大⑧芝浦工業大 19 19 14 14 13 23 19 22 11 11 0 14 14 18 23 15 20 26 23 12 13 23 20 18 13 16 12 大⑤産能 芝明横成立 干 埼 工 都 文 工 埼 千 文 独 工 都 干 文 文 工 都 神 文 干 文 埼 独 都 干 工 文 大⑥防 教大③ 工玉芸留教芸玉工教協芸留工教教芸留宗教工教玉協留工芸教 工学市踩教 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大 都農群情群○京杏云杏工日玉杏日東武玉日武玉日杏武武玉日東杏武○▼ 工林順林科工川林工電蔵川工蔵川工林蔵蔵川工電林蔵 B グ 立工馬報馬 大鱼 大位林科工川林工電蔵川工蔵川工林蔵蔵川工電林 ④ ン 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大 玉 ① 川 日 業大⑦東京工芸大⑧文教大 大 大大大大大ル 埼 ① 玉大⑤都留文科大⑥千 亜 細 23 27 25 20 34 22 大 19 17 20 14 13 12 奈川郊 園武東関東工関武工工関工杏東玉工関東杏関関日玉 技外技都農 電電電科学蔵科科学科林電川科学電林学学工川 術語術立工 大③ 大 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大 大大大大大 工都情情都農都情都情外情外 日 ○2位決定 都情 0 ⑥ 群 日東東筑日東筑日東筑日東 本工業大③ 〔総合順 順位決 馬順業立報報立工立報立報語報語 女体. 女体大 女子1 女波体 立報 大生 位決定戦 大 大大 大大大大大大大大大 大大大大大大大大大大大大 術 東 ① 東 戦 科 京農工大⑤東 東 ① **32** 東京情報 京都立· 28 34 京 32 28 34 29 19 23 23 33 23 33 30 22 14 29 28 25 36 26 33 18 38 33 25 31 40 20 15 7 11 15 12 14 9 13 12 15 9 24 26 大④武蔵-都立工 京外 都都武工技群技外外農群技農群 筑日千千日東日東千日東千 武日 明 女明短体海体 明短体 立立 成業 術馬 術語語工馬 術工馬 後 工 馬 後 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 蔵工 大大大大大大大大大大 百大 大大 東海大⑥工 大大大大大大大大大大大大大大大 

東 R 京 29 14 56 22 51 28 42 36 39 24 学 | | | | | | | | | | | | | | | | 芸 15 6 3 21 13 8 6 4 5 5 大 ② 昭 35 40 38 和 薬 6 15 11 科 大⑤文 千文文大文昭文昭昭大 国横横 - 葉大③ 華 教 東 教 薬 教 薬 東

大大大大大大大大大

音のない体育館、誰もい ないグランド。そこにハ ンドボールという魔法が かかると、興奮のるつぼ と化してしまう。

士浜浜

大大大

# 瞬のきらめきと チャレンジャー

セノーも誇り高きチャレンジャ -。より良質の素材を求め、よ り精巧な製品を生み出す努力と 情熱は、世界中のプレイヤーの 額に光る一粒の汗と同じです。

本 35 37 21 23 30 26 29 46 20 25 42 29 29 34 23

日東千東東千筑千東筑千東筑日千

日本ハンドボール協会検定工場



徳短

•本 社 東京都千代田区神田司町2丁目7番地 郵便番号 101 電話(03)3292-5411



名中中爱爱中中中名中▼ 男子1 城京部学知京部京城部 大大大大大大大大大

32 30 35 27 24 31 32 33 36 26 22 19 15 21 18 20 17 24 23 13

愛愛愛名愛名愛愛愛愛 教教知城教城学学知教 大大大大大大大大大

0 3 位決定戦 [1] 大 決定戦 大 大大大大大大大

横浜大⑤国 茨城 大大大大大大 茨城 大37 32 26 31 37 36 19 ② | | | | | | | | 王 14 6 10 19 10 8 13 32 24 1 士館 22 15 Ш

大③都 千 茨 都国横玉国都国 葉 城 留士浜川士留士 文大大大大大大大 大

育

金金金新新新新 山山炭工 **沪工** 沢潟潟潟潟 男子1 大大 大大大 部

28 28 38 33 30 39 35 25 24 17 18 14 11 10 15 16 16 19

信福信福富信福富金 州井州井山州井山 大大大大大大大大

中中中愛中中愛中中中中中東京京 京女教京京女子 大大大大大大大大大大大大 知順 教育. 中中 大(4) 

大④愛知学院大⑤愛知大⑥愛知 城京学知部 位 大大大大大 ① 中 部 24 29 34 27 30 大 | | | | | | ② 16 19 16 27 20 中 京大③名 中爱爱爱中 部知教学京 教城大大大大大

**名中愛愛中** 

中京 山 教 山 都 山 山 か 山 教 教 山 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 富新富金金新仁仁仁仁 山潟山沢沢潟短短短短

大大

8

大桃大立大大大桃大同京大大▼ 男子 体山経命体経体山経 産体経 大大大大大大大大大大大大 1

36 28 32 19 27 31 33 30 39 24 27 41 32 9 21 15 18 13 18 15 20 17 24 17 11 17

同近立同京桃近立京近近桃同 産山 命産 Щ 大大大大大大大大大大大大 占 潟 大鱼 芷 大大大大大大 富 愛 22 19 22 14 20 14 19 24 21 22 大多信 女子 生 15 18 21 10 14 13 短 大② 州大 信信新信富金信富新金 金沢 州州潟州山沢州山潟沢

大

〔順位〕 金 信 女子 山順 沢 山大④信州大⑤福井七順位〕①新潟大②金沢 州 位大 大 大大 ①金沢 27 潟 23 ||大②金沢| 大②長 14 13 13 16 野 工福 大長 一業大③ 井 野 大大大大大大大大大 大 大

大大大大大大大大

産

外語大⑥京都教育大⑦仏教大育大③天理大④大阪教育大⑤大理大④大阪教育大⑤ 大③京 大京近大京大同京 順 経産 体産経 位 大大大大大大大大 ① 大 阪 19 22 31 33 23 33 30 28 近畿大⑦立命 生業大④ 経 桃 済 18 21 18 17 17 17 19 15 5大②大阪 Ш 学院 大同立立桃近桃立 大⑤ 体 命命山 山命 体育

大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

- ファンド ●チャンス
- 殳信 ●株式投信

# 1

■本店: 〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電話:03(3274)0211

u.	山中央	立松戸 28	同ドブロッ	南	気 14 	南	同Eプロック	更津 15—	橋東 18	僑東 22-	同Dブロック	原 12 —	大紅陵	原 22 —	同じブロック	泉 21 	京 葉 16 12	12 	ロック	14		17	ーグAブロッ	~	(8月23~25日/生浜京	ジュニア選手権	第9回千葉県高校		艮			111	SE H	77	1
	市川西	Щ			国府台	府			木更津			渋谷幕張	渋谷幕張	大紅		橋	船橋西			橋	小金		2		高校ほか)				牙			(		)	
	市川	▼同2回戦	二松沼南	芝浦工柏	柏陵	東邦	東京学館	八千代	柏南	▼決勝トー	松戸秋山	千葉明徳	松戸秋山	同 K ブ	陵	葉南	柏陵	同Jブ	于 代	孫子	八千代	同 I ブ	大松戸	大松戸	松	▼同日ブロ	学館浦安	更 高 市 学館浦安	同Gブロ	立松戸		A 21-1		1 214	
	25   10			11   6						ナメント1			-	ク	19	23	18   14	7	24	8	27	ク	12	22	29	7 2		1 18   5 10		27   13			在.		
	柏南		佐原	船橋東	松戸秋山	専大松戸	市立松戸	学館浦安	泉	回戦	沼南	沼南	葉明		戸六	戸六	千葉南		張	幕張北	孫			鎌ヶ谷	ケ			東裏飾		流山中央			赤	-	
	松戸秋山	明徳	流山中央	流山中央	明徳	▼同Pブロ	柏陵	市立松戸	柏陵	市立松戸	佐原	柏陵	▼同○ブロ	松	若松	▼同Nブロ	若葉看護	看護	南	▼ 同 M ブロ	浜	が 士	生浜	▼子選リー	〈女子〉	市 川 14	25	東京学館	2	+/3		VH:	二松沼南		757
			11   10	-		ック				8       	14   8	9   6	ック	17   6		ック	15 		22 	"	14	12	20	L ブ		5     7	9           	14   11	ŀ	13	17		21	12	16
	金	金	松戸秋山	金	戸秋			宿家	宿家	佐原	宿家	立松		幕張北	葛		柏南	土気			佐原女	聖徳		7		12二松沼南		柱陵		r	東京学館		浦工	東邦	千
	茨城	▼代表決定	神奈川	栃木	▼代表決定	埼玉	▼決勝	東京	埼玉	▼ 2 回戦	茨城	東京	埼玉	山梨	▼ 1 回感	〈成年男子	合体育館)	(9月6~	日作用	国本関東		口 羊 3	▼決勝	若松	▼3位決定	若葉看護	和注注	和	若葉看護	流山中央	若松	▼同2回戦	明徳	▼決勝トー	明徳
	26	戦2回	34 20	36	戦 1 回	29			42   20			36   15	-			1 部		8日/埼玉	17	予選	6   3	7		23   5	戦	11 :     4 :	15 	12       	2 12	13	15		13	· メ ン ト 1	12
	栃木			群馬		東京			山梨		奈	千葉						·三郷市総			「茅芸者前			流山中央		流山中央				市立松戸			柏陵		流山中央
	神奈川	千葉	▼1回戦	〈少年男子	※代表=山	山梨	▼決勝	山梨	神奈川	▼ 2 回戦	山梨	埼玉	神奈川	群馬	▼ 1 回戦	〈成年女子	※代表=協	東京	▼代表決安	茨城	東京	▼代表決定	茨城	千葉	▼代表決定	神奈川。	埼	東空可伐京	神奈川	栃	埼玉	▼1回戦	〈成年男子	※代表=埼	山梨
	16	15   13		3	T梨	34   14		19	24   18		24	30	36	25		•	神	33   12		30	31	回回	25	24	回	25 : 18 :	26	2	25	5 28     27	33		2部》	東京、	24
		栃木				神奈川			群			栃木					東京	茨地			千			山利		東				山梨				茨城、山梨	奈
	米	木				JII		工	馬		沢	1	少火	葉				城		1	葉		Mg	梨		京	1	70)	C KE	大	来			木	111

◆各地 <i>页</i>	大会	会結																															
		群	茨城	▼決勝	神奈川	实 城	▼代表決定	神奈川	茨城	▼代表決定	群馬	干葉	▼2回戦	栃木	群馬	千葉	埼玉	▼1回戦	〈少年女子	※代表 = 埼	神奈川	▼代表決定	神奈川	栃木	▼代表決定	群馬	東京	▼代表決定	埼玉	工業	▼ 2 回戦	東京	埼玉
		馬、千葉、	15   12	•	12   11	13   10	戦2回戦	15   8	22   13	戦1回戦	17   14	19   12		22   12	18   8	26   9	14   13					戦	25   18	18   13	戦2回戦	26   19	26   17	戦1回戦	21   17	21   17		24   16	32   29
		茨城	神奈		埼	栃		東	山		栃	埼		神奈	東	山	茨			神奈川	栃		群	東		茨	Ш		東	神奈		茨	群
			Щ		玉	木		京	梨		木	玉		Щ	京	梨	城				木		馬	京			梨		京			城	馬
▼3位決定戦	▼準決勝	ムネカタ	▼1回戦	〈女子〉	J U K I	▼決勝	J U K I	コスモ石油	▼準決勝	常陽銀行	富士電機	▼敗者戦	J U K I	出光千葉	日本原研	コスモ石油	▼1回戦	〈男子2部〉	大崎電気	▼決勝	中村荷役	▼3位決定戦	三陽商会	大崎電気	▼準決勝		大崎電気	▼1回戦	〈男子1部〉	育館ほか)	(9月21、22	第1匹隊1	5
30 18     10 12		17   15			26   23		- 1	27   26			23   13		 14	29   19	7	 17 白		Ť	30   20		29   25	蚁		25   18			40   10		•			版東実帯回過手帽	ATT LITTE ATT ATT
ム J ネ U カ K タ I		自体校			コスモ石油		出光千葉	日本原研		三井石化	三井石化		常陽銀行	富士電機	三井石化	衛隊久里浜			三陽商会		三景		三景	中村荷役		自動車	セントラル				日/三井石油化学体	一手棺	Tril 15MI
千 ▼ 荣 市 13	習志野市	千葉市	▼準決勝	習志野市	佐原市	▼1回戦	〈女子〉	Г Ј Г 2	計 川 市 8	▼決勝	柏市	市川市	▼準決勝	習志野市	柏市	市原市	市川市	▼ 2 回戦	習志野市	東葛飾郡	柏市	市原市	勝浦市	千葉市	▼1回戦	〈男子〉	ほか)	,	男4 匹干	為4	トレー	決	J U K I
6 7     6 6	15   12			19   12				17   13				29   22			32   22	1				1	39   13	-	1					6日/佐原	四千碳県国体書	見る本	19           		41   10
12 習志野市	市川市	原		船橋市	播			2 木 市	0 白 <b>f</b>		志野	市原市		千代	東葛飾郡	浦	葉		印旛郡	佐原市	木更津市	松戸市	袖ヶ浦市	船橋市				/佐原市民体育館	声大会		大崎電気		ムネカタ
桑名北高 A 名北高 A	鵜ノ森クD	津 高 A	桑名北高B		鵜ノ森クE		桑名高A	桑名工高	津工高	津東高	45四エク	鵜ノ森クC		桑名高B	川越高	鵜ノ森クB	亀山高		四日市工高		桑名西クA		三重教員	三菱油化	▼1回戦	〈男子〉	高ほか)		第4個三	2	Ē	Į.	
24 14 20   9 6 7   8 7   8   7   8   7   8   7   8   1   1   1   1   1   1   1   1   1	19   10 四 日	30   1	14   8	0	26   10 四日	0	 17 四 日	15 7	8	3 星	<b>一</b> 7	11桑名	0	5 四 <sub>日</sub>	12   11   鳥羽	 15 海	一9四日市	ク	A 19   17 むつz	中央	23   9	2	7 むつ	 12   注				15、22日/四日市	<b>置</b> 馬総合選手権	IN THE STATE OF STATE OF THE ST	27	阿	



### 日本が生んだ世界のボール 日本ハンドボール協会検定球 (J·H·A)

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れた L·B·C中空製法です。

ター・カラ株式会社 東京都台東区松ヶ谷1-11-7 東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

本田ク 27-10 鵜	В	丘 17   11	日市高B 16—12 四	クE 27 1 9	日市工高〇11―10	ノ森クC 22-	山 高 13	田爽風会 23-	3回戦	28   12	17   11	15   14		12   0	12   0	20   16	16   6	14   13	12   0	6	14   12	19   13	17   11	16   14	22   18 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	12   0		16   5	18   7 四 日	20-7名張	20   14  加	17   16		つみヶ丘 18-19	19
鵜ノ森クA		三重大	日	津 高 A	桑名工高	津東高	ノ森クB	三重教員		桑名西高	八稜星A	鈴鹿高専		桑名西クB	名北	ノ森	名北高B	1	A	津工高	1	В	川越高	日市工高	名西クA	15			市中工高	西高〇B	日市高A	西朝明ク		亀山商	高〇
ス	▼ 3 回戦	西笹川ク	津東高	三重大	三重選抜	•	上野高	桑名高	ジャスコ	▼ 2 回戦	西笹川ク	上野高〇G	津東高	三重大	名張西高	むつみヶ丘ク		暁高OG・A	四日市四郷宮	上野高	晩高〇B・B	四日市高	〈女子〉	爽 風 会 2	本 田 4	▼決勝	本田ク	本田爽風会	▼準決勝			1	H	本田爽風会	進
37   1		11	10	12   11	 0 む		 1 匹	18   14				15   13	 5 四	29   1	12   7			18	8   7	25   2	19	5		12	7		19   18	 8 四			10	12	28   17	1	
桑名高		四日市南高	野高〇	名張西高	つみヶ丘ク	川越高	市	暁高OG·B	四日市高		トマト	津高	日市南高〇	松阪女高	桜クラブ	桑名西高	マヨネーズ		西高〇	尾鷲高	クラ	市西		2. 本 日 ク	z E		鵜ノ森ク	工高		ク C	7	四日市高B	1	亀山高	
▼ 3 回戦		住		桃山学院				花	2					12-	12	柏原			▼1回戦	〈男子〉	◆中ブロック	プルが高さ		-	Ji		2 × = 2	2	▼決勝	ジャスコ	三重選抜	▼準決勝	西笹川ク	三重選抜	•
	20   5	9 1 7	15   6	22   9	9   6	22   8	13   9	14 [ 8		8	4	0	 11	9	8	20   12	10				ク予選	<b>所高材料等制</b> 有	父火车总本	3	414		4	9		33   10	3		16   15		A 26   3
			尾	花園	住	部				井寺	大平	清風		井	原	住吉	港南	羽曳野						Ē	EX		1三重選抜	る三重選友		暁高OG·A	西笹川ク		東	三重大	野
▼決勝	阪南	決定	大谷	四天王寺	▼準決勝	信愛女	大谷	阪南	四天王寺	▼ 3 回戦	天王寺	信愛女	八尾	大谷	阪南	山本	港南	四天王寺	▼ 2 回戦	池島	住吉	関西女短	▼ 1 回戦	〈女子〉	桃山学院	▼決勝	上宫	决定	桃山学院	此花学院	▼準決勝	上宫	桃山学院	天王寺	此花学院
	10         	戦		21   5				22           			9   7		26   5	27   4	24   3		13   11				19   5				17   4		22   3	戦		15   4				8   3	
	信愛女		愛	阪南		王		山本					見	尾		高津	住吉	西女				大			此花学院		天王寺			天王寺		住吉		柏原	
	日	準決		寝屋		日	3 回		東	寝屋	志社			上大	日	2 回戦	寝屋		城東工	野四条畷	西寝屋川	交野	同志社香里	摂陵	摂津	府立工専	加納	長尾	磯島	島上大冠	芥川	▼1回戦	〈男子〉	ッツ	
	15   14		i	14   13				1	-	1		18   2	1	-	1			T	1	14								1							18           
寝屋	摂津		城東工	同志社香里	長	島上大冠		寝屋	条			府立工専					三島		真	大東		屋		П	ΙΙĮ		木			西大	槻				大谷

4	子儿	也(())	大学	云赤	米 -																														
大	登美丘	和田田	員 塚 南	▼ 1 回戦	〈男子〉	ッツ	真南	決勝	春日丘	▼3位決定戦	門真南	寝屋川	▼準決勝	門真南	枚方	寝屋川	奉日丘	▼ 3 回戦	門真南	門真	高槻北	枚方	寝屋川	南寝屋川	茨木	春日丘	▼2回戦	西寝屋川	大東	▼「回戦	〈女子〉	春日丘	▼決勝	摂津	▼3位決定戦
	14   13					グ予選	9   8		13   6	<b>平</b> 义	10   8	9  -  5		1	17   3	19   2	26 1			14   5	1				7   4			17   4				14   13		24   12	中文
鳯	米	界西					寝屋川		枚方			春日丘			槻	南寝屋川			寝屋	守口北				木				里	大阪市立			島上		西寝屋川	
吉	初芝	2	堺東	鳳	岸和田産	東百舌鳥	住吉商	佐野	和泉	▼ 1 回戦	〈女子〉	初芝	▼決勝	高石	3位決定	商大堺	初芝	▼準決勝	三国丘	商大堺	高石	初芝	▼ 3 回 戦	三国丘	堺東	和泉工	商大堺	高石	高田林	和泉	初芝	▼ 2 回戦	東百舌鳥	岸和田	和泉工
	27   6				12   3	6	20   3	-	18   5			17   10		1 <b>1</b>   9	戦	10   9				14   12		F		16   8	11   9	キケン	31   6	19   15	10  - 10	11   8	18   4		20   9		24   8
佐野	和泉			米	塚	玉	岸和田	吉学	田			商大堺		三 国 丘		三国丘				和泉工	田			東百舌鳥	岸和田	泉大津	泉北	登美丘	岸和田産	大体大浪商	貝塚南			堺上	
都島工	▼準決勝	北陽	桜宮	刀根山	都島工	▼ 3 回戦	北陽	北野	豊中	桜宮	刀根山	桜塚	箕面	都島工	▼ 2 回戦	大商学園	東淀川	豊中	池田北	刀根山	桜塚	箕面	大阪学院	▼1回戦		17			東百舌鳥	定	堺東	初芝	▼準決勝	堺東	東百舌鳥
12   9			12   4	-			1						20   10			21   7	13   11	4   3	11 [ 6	15   11	23   11	15   5	12   0			ク予選	23   12		11   11	戦		29   4		17   13	
刀根山			豊中				大商学園	東淀川	池田	池田北	千里	市岡	追手門	大阪学院		田	東豊中	北千里	渋谷	西野田工	柴島	箕面学園	東淀工				堺東		住吉商		東百舌鳥	住吉商		鳳	岸和田産
一 此 花 学 院	刀根山	▼1回戦	〈男子〉	◆中央大会	宣真	▼決勝	梅花	▼3位決定	桜宮	宣真	▼準決勝	桜宮	梅花	金蘭会	宣真	▼ 3 回戦	桜宮	箕面	梅花	成蹊	金蘭会	東淀川	池田北	宣真	▼ 2 回戦	桜宮	金蘭会	豊島	▼1回戦	〈女子〉	北陽	▼決勝	桜宮	定	北陽
	14   7				19   4			戦	15   4					13   7				14   9	1	7   3	9   7	10   9					18   9				12   9		13   9	戦	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	春白山				桜宮		金蘭会			金蘭会				東淀川	田		島女			北野	根						東豊中				都島工		刀根山		桜宮

### 技を制す! スポーツスピリット

日本ハンドボール協会検定工場 国際体操連盟公式競技認定品製造工場 日本体操協会器械器具検定工場 国際体操連盟公式競技認定品製造工場 本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号 〒721 電話(0849)41-0230代 大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1 営業 所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所

〒581 電話(0729)48-3580代)

▼決勝	四天王寺	大谷谷	▼准決勝	四天王寺	宣真	門真南	大谷	▼ 2 回戦	桜宮	四天王寺	阪南	宣真	悔花	門真南	大谷	初芝	▼1回戦	〈女子〉	申 4 等形 1	台	▼決勝	初芝	桃山学院	▼準決勝	初芝	上宫	桃山学院	刀根山	▼ 2 回戦	摂津	初芝	上宫	北陽陽	桜山号阪	地口声を
		10   9		16   4	9   6	11   8			11   1		10   7				14   7				6	9         		13   12			14   3		17   9			11   9	J			15 1     11 8	
		門真南				梅花			百舌		寝屋川	吉		愛	日	蘭			1 本				刀根山					花学		島	王		国	商大附堺	曼
下松	▼ 3 回戦	岩国	防府商	徳山	華陵	徳山商	下関中央工	徳山工	下松	▼ 2 回戦	岩国	華陵	徳山商	下松	▼1回戦	〈男子2部〉	<ul><li>④</li><li>高</li><li>水</li></ul>	〔順位〕①下	下松高	岩陽	岩国工	下松工	岩国工	下松工	▼リーグ戦	〈男子1部〉	校ほか)	9月29、	山口県高土	1	E	+		四天王子15	
17   8		19 	21	16	16	12	28	11   9	27		18	21		22		Ť		松工	14   8	22	12	18	11	27		•		30日/下関中央工業	界高格選手報			-		7 8	2,
徳 山工		陽		関	野田	関	府	西京			下関第一	部工	部	口				③岩国工	岩国工	水	水	湯	湯	水				中央工業高				i.		6大 谷	
	準決	長府		響	岩陽	▼ 2 回戦	防府西	防府商	▼ 1 回戦	〈女子2部	岩田 百名	2	/	717	4		1254	710	徳山商			1254	13.34	12.54			下限中央工 18	8	決勝		関中	準決		徳山山	昌
28   13			12   10					19   4		~	8	10,	蚁	17   14	蚁	商②高	5	- 1	28   22		商② 華	12	11	11	グ戦	~	8   5	9,		17   16				26 1     8 1	
響		府	岩国	口中	府			新南陽			1: 復 山 酒	1		華陵		水③徳山	徳		高水		熊毛		熊毛北	毛			14 德 山	H C		岩国			府	華信陵	Ц
境	子	▼ 2 回戦	境	子	子	▼1回戦	女子	均 溶 二 2	竞 生 二 7	▼決勝	米子東	▼3位決定	米子北	米子東	▼同2回戦	倉吉東	米子東	▼敗者復活	境	境港工	▼ 2 回戦	米子西	境	境港工	米子北	▼1回戦	〈男子〉	高)	(9月29日	馬耳男湯	고	長 府 19	f	▼決勝バ	
12         	16   5		49   0	14   9	12   0			13	3,		18   12	戦	19   12	26		16   5	31   7	1	25   9	26   7		17   12		33					10月5日	村東人単	ģ.	9   6		1	
米子東	子		吉	米子西	吉			dj.			米子北		倉吉東	子		境水産	吉		米子西	子		水	吉	倉吉工	子				ノ倉吉産業			8 岩		豆	
											致します	なって垂当	その新界な	とうかり	でき かいし	* さんカー	ましが、X	はなります。	ておきんに	てきるたけ	* 機関記	お矢い	各地の大会約果を	子也つて		<b>珍</b>		▼決勝	米子北	▼3位決定	米子東 18	米子北	▼同2回戦	米子 西	女皆夏舌
												とくたさるよ	のにに 野巻 一巻 のここの質い その 結果を 日本協会機関語係に 一	ノ会力彩丁し	これが多りて	いきないに思ってるります。	せいが、公片己录として考して なながり、今々にはお事でもま	いったは曷伐できまった。記回の者合」な	いま伝えした	てきるだけ多くの大会の結果を	・ハンドホー	て、てきて	さればい	イズ・十口ョン・・・		17	16   3		15   3	戦	12   0	12		20 1   匠   6 単	攻 l 引
												えま原し	以討例に	目にたら	2 2 2	を死して	てもってきま	びできます。	かと原う	の結果を	ル」ては一	ž.				,	<del>(</del>		米子東		倉吉産	子		倉 吉 西	



HITACHI

これからも、ずっとずっと人と技術の いないように見えて、ちゃんとそこにいる。 毎日、たくさんの便利や快適を送りとどけている。 どこへ行ったら会えるという存在でもないのに

それが、私たちの技術の正体なんです。

みんなの幸せのためにがんばっています、よろしく。

あたたかい関係を考えていきます。日立です。



**©TAMURA SHIGERU** 

人と技術の理想をめざす

日立製作所 〒101-10 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 電話/東京(03)3258-1111〈大代〉